



彩の国
埼玉県



埼玉県のマスコット コバトン

事業概要

＜平成27年度実績＞



埼玉県坂戸保健所

目 次

□ 埼玉県坂戸保健所の概要

1	沿革	1
2	所管区域とその概況	1
3	所管区域図	2
4	組織及び職員	3
5	人口の概況	4

□ 事業概要

◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1	衛生関係免許件数	6
2	地域保健医療計画の推進	7
3	学生実習・研修医の受入れ状況	8
4	健康づくり対策	9
5	地域保健	10
6	医療供給体制	12

◆ 保健予防推進担当 ◆

1	栄養・健康づくり・歯科保健	15
2	母子保健	21
3	難病対策	24
4	原子爆弾被爆者対策	26
5	感染症対策	26
6	精神保健福祉	30
7	石綿健康被害の救済	33
8	保健師現任教育	34

◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1	医薬品・血液等の安全確保	35
	(1) 薬務関係施設数及び監視状況	35

(2) 麻薬・覚せい剤関係	36
(3) 献血推進事業	36
2 食品の安全性確保	37
(1) 食品衛生関係営業	37
(2) 食中毒発生防止等の対策	38
3 生活環境の確保	39
(1) 衛生的な生活環境の確保	39
(2) 動物の適正な飼育管理	41

【参 考 資 料】

1 各種協議会等委員名簿	42
2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧	45
3 坂戸保健所管内関係団体一覧	46
4 健康相談・各種検査等定例事業一覧	47

□ 人口動態統計	48
----------	----

□ 埼玉県坂戸保健所の概要

1 沿革

昭和53年9月1日、川越保健所管内北部地域（坂戸市、毛呂山町、越生町、鶴ヶ島町、鳩山町）の保健需要の増加に伴い、県下第3番目の保健所支所として対人保健サービスを充実させるため、川越保健所坂戸支所が開設された（所在地：坂戸市石井2327-1）。

平成3年7月1日、坂戸保健所が発足した。

平成9年4月1日、入間西福祉保健総合センターが、入間西福祉事務所と坂戸保健所相互の連携を強化する組織として設置された。

平成11年4月1日に同センターは、地域における福祉、保健及び医療の一層の連携を推進するために入間西福祉事務所を統合するとともに、保健所を含む福祉保健総合センターとして組織を一本化した。

平成18年4月1日には県内保健所の再編に伴い、新たに飯能市と日高市を坂戸保健所の管轄区域として加え、併せて飯能分室を設置した。

平成22年4月1日には、福祉保健総合センター・保健所の統合再編に伴い、入間西福祉保健総合センター（坂戸保健所併置）は廃止され、併せて坂戸保健所の所管区域から飯能市と日高市が分離された。

2 所管区域とその概況

所管区域は、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町及び鳩山町の2市3町からなっている。

人口は232,992人、世帯数は100,758世帯(平成28年1月1日現在)、面積は158.86k㎡である。

管内を高麗川、越辺川が西から東へ流れ、東側は肥沃な荒川低地、西側は外秩父山地の東縁部に当たり、北側は比企丘陵、と変化に富んでいる。

鉄道は、東武東上線が鶴ヶ島市、坂戸市を南北方向に通じ、坂戸市分岐の東武越生線が毛呂山町を通過して越生町へ至っている。また、JR八高線が毛呂山町、越生町を南北方向に通っている。道路は、一般国道407号が管内交通網の基盤を成しており、関越自動車道と首都圏中央連絡自動車道の2本の高速道路が通っている。

人口構成をみると、0～14歳の年少人口の割合は、県平均12.8%に対して管内は12.1%と0.7ポイント低くなっている。一方、65歳以上の老年人口割合は、県平均24.4%に対して管内は27.5%と3.1ポイント高くなっている。(平成28年1月1日現在)

また、管内には、埼玉医科大学、明海大学、城西大学、日本医療科学大学、女子栄養大学、東京電機大学、西武文理大学など多数の大学があり、保健・医療関係等の人材育成や学術研究が進められている。

市 町 名	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	世 帯 数	面 積 km ²
管 内	232,992	116,467	116,525	100,758	158.86
坂 戸 市	101,388	50,951	50,437	44,215	41.02
鶴ヶ島市	70,145	34,955	35,190	29,926	17.65
毛呂山町	34,977	17,431	17,546	15,733	34.07
越 生 町	12,093	6,031	6,062	4,945	40.39
鳩 山 町	14,389	7,099	7,290	5,939	25.73

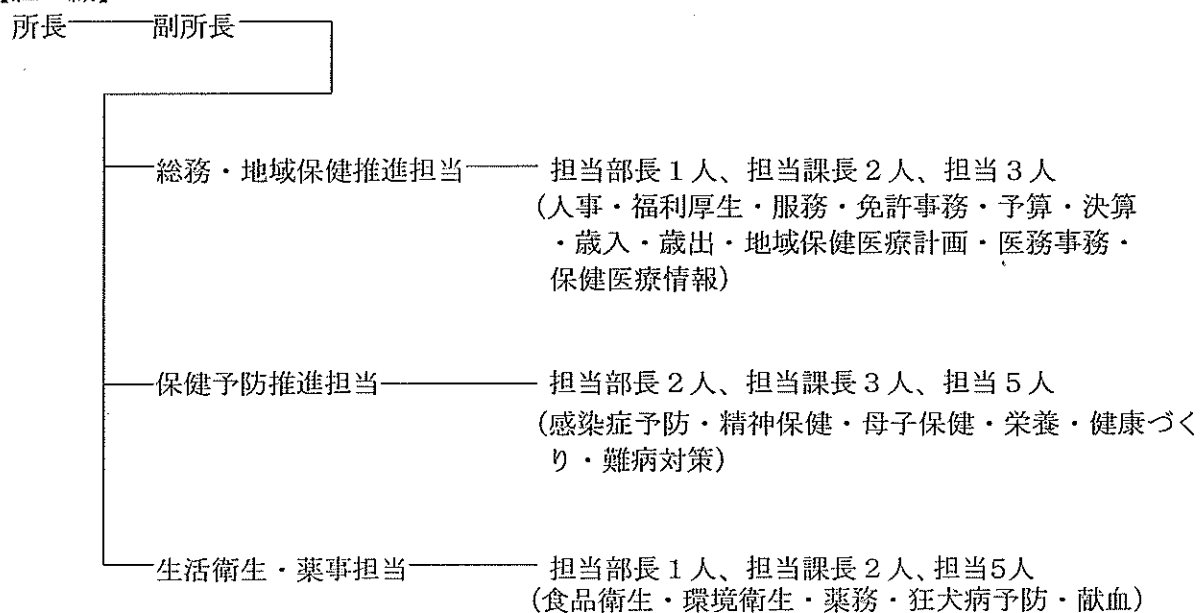
(平成28年1月1日埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告)

3 所管区域図



4 組織及び職員（平成28年4月1日現在）

【組織】



【職員数】

(人)

所長	副所長	担当部長	担当課長	主任	主事・技師	計
1	1	4	7	10	3	26

【職種別職員数】

職 種	職員数	職 種	職員数
一般事務職	9	保健師	5
医師	1	栄養士	1
薬剤師	5	精神保健福祉指導職	2
獣医師	2	動物愛護職	1
		合計	26

5 人口の概況

(1) 管内の人口の推移及び伸び率

(人、%)

	年	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年
人口の推移	埼玉県	5,863,678	6,759,311	6,938,006	7,054,243	7,194,556	7,261,271	7,323,360
	管内	196,987	235,819	235,456	237,210	238,586	235,242	232,992
	坂戸市	87,586	98,221	97,381	98,964	101,700	101,648	101,388
	鶴ヶ島市	49,381	66,208	67,638	69,783	69,990	70,267	70,145
	毛呂山町	34,467	39,808	39,711	39,122	39,054	37,289	34,977
	越生町	11,622	13,609	13,718	13,356	12,537	11,691	12,093
	鳩山町	13,931	17,973	17,008	15,985	15,305	14,347	14,389
伸び率	埼玉県	100.0	115.3	118.3	120.3	122.7	123.8	124.9
	管内	100.0	119.7	119.5	119.5	121.1	119.4	118.3
	坂戸市	100.0	112.1	111.2	113.0	116.1	116.1	115.8
	鶴ヶ島市	100.0	134.1	137.0	141.3	141.7	142.3	142.0
	毛呂山町	100.0	115.5	115.2	113.5	113.3	108.2	101.5
	越生町	100.0	117.1	118.0	114.9	107.9	100.6	104.1
	鳩山町	100.0	129.0	122.1	114.7	109.9	103.0	103.3

(注) 1 (a)昭和60年・平成7・12・17・22年は、国勢調査人口。平成27年は国勢調査速報人口。

(b)平成28年は、「埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告」(平成28年1月1日現在)。

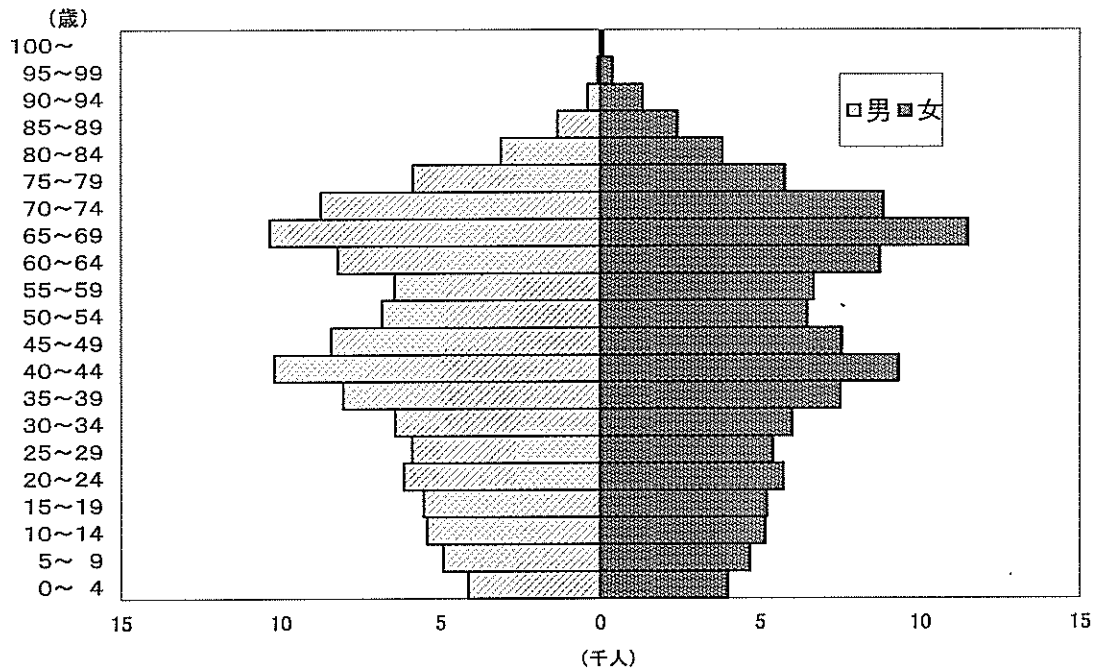
2 伸び率は、昭和60年を100として算出した人口の伸び率である。

(2) 管内の年齢階級別人口

(人、%)

年齢	総数		男		女		
	総数	構成比	男	構成比	女	構成比	
0～4歳	8,108	3.48	4,121	3.54	3,987	3.42	
5～9歳	9,600	4.12	4,919	4.22	4,681	4.02	
10～14歳	10,575	4.54	5,417	4.65	5,158	4.43	
15～19歳	10,736	4.61	5,531	4.75	5,205	4.47	
20～24歳	11,864	5.09	6,140	5.27	5,724	4.91	
25～29歳	11,281	4.84	5,884	5.05	5,397	4.63	
30～34歳	12,414	5.33	6,417	5.51	5,997	5.15	
35～39歳	15,534	6.67	8,042	6.90	7,492	6.43	
40～44歳	19,530	8.38	10,194	8.75	9,336	8.01	
45～49歳	15,969	6.85	8,416	7.23	7,553	6.48	
50～54歳	13,293	5.71	6,826	5.86	6,467	5.55	
55～59歳	13,108	5.63	6,441	5.53	6,667	5.72	
60～64歳	16,955	7.28	8,209	7.05	8,746	7.51	
65～69歳	21,829	9.37	10,338	8.88	11,491	9.86	
70～74歳	17,596	7.55	8,742	7.51	8,854	7.60	
75～79歳	11,648	5.00	5,874	5.04	5,774	4.96	
80～84歳	6,938	2.98	3,116	2.68	3,822	3.28	
85～89歳	3,753	1.61	1,343	1.15	2,410	2.07	
90～94歳	1,717	0.74	403	0.35	1,314	1.13	
95～99歳	450	0.19	84	0.07	366	0.31	
100歳以上	94	0.04	10	0.01	84	0.07	
合計	232,992	100.00	116,467	100.00	116,525	100.00	
再掲	0～14歳	28,283	12.14	14,457	12.41	13,826	11.87
	15～64歳	140,684	60.38	72,100	61.91	68,584	58.86
	65歳以上	64,025	27.48	29,910	25.68	34,115	29.28

資料：埼玉県町（丁）字別人口調査結果報告（平成28年1月1日現在）



□ 事業概要

◆ 総務・地域保健推進担当 ◆

1 衛生関係免許件数

平成27年度・管内

	免許種別	新規 登録	訂正 書換	再交付	消除 ・ 抹消	計
埼玉県 知事 免許	栄養士	230	11	1	0	242
	調理師	55	6	9	0	70
	クリーニング師	0	0	0	0	0
	製菓衛生師	2	0	1	0	3
	准看護師	10	11	4	0	25
	旧保健婦	0	0	0	0	0
	旧助産婦	0	0	0	0	0
	旧看護婦	0	0	0	0	0
	診療エックス線技師	—	0	0	0	0
	登録販売者	23	3	2	0	28
	小計	320	31	17	0	368
他 都道 府 県 知事 免許	准看護師	—	2	—	—	2
	旧保健婦	—	—	—	—	—
	旧助産婦	—	—	—	—	—
	旧看護婦	—	—	—	—	—
	小計	—	2	—	—	2
厚生 労働 大臣 免許	医師	28	4	0	1	33
	歯科医師	9	4	1	2	16
	歯科技工士	0	0	0	0	0
	診療放射線技師	8	1	1	0	10
	臨床検査技師	19	5	1	0	25
	衛生検査技師	0	0	0	0	0
	視能訓練士	1	0	0	0	1
	理学療法士	23	7	1	0	31
	作業療法士	10	1	0	0	11
	保健師	10	8	0	0	18
	助産師	14	3	0	0	17
	看護師	266	84	12	0	362
	薬剤師	33	8	1	0	42
	管理栄養士	32	5	0	0	37
	小計	453	130	17	3	603
合計	773	163	34	3	973	

2 地域保健医療計画の推進

「県民の医療に対する安心、信頼の確保」、「良質な医療を効率的に提供する体制の確保」、「生涯を通じた健康の確保」を基本理念とした本県の保健医療に関する総合的な計画として、第5次計画に続き、平成25年3月、新たに第6次埼玉県地域保健医療計画が策定された。この計画期間は、平成25年度から29年度までの5年間である。

併せて、当川越比企保健医療圏においても、5本の「圏域別取組」（健康危機管理体制の強化、生活習慣の改善を含む健康増進対策の推進、精神保健福祉医療対策、親と子の保健対策、歯科口腔保健対策）が策定され、関係機関において対策を推進することとしている。

なお、県の総合計画である「ゆとりとチャンスのさいたまプラン」の地域区分との整合性を確保するため、平成22年4月に県内二次保健医療圏の圏域が見直され、川越市保健所、埼玉県坂戸保健所及び埼玉県東松山保健所の管轄区域（計14市町村）を圏域とする「川越比企保健医療圏」が新たに設定されている。

(1) 埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会

この協議会は、埼玉県地域保健医療協議会要綱に基づき、当坂戸保健所が事務局を務めており、平成27年度は2回開催した。平成27年度の開催状況は、次のとおりである。

なお、協議会は、保健医療や行政の関係者28人で構成されている。

開催日	議題
平成27年12月14日(月)	1 埼玉県地域医療構想について 2 その他 (出席委員数：22人 欠席：6人)
平成28年2月29日(月)	1 埼玉県地域医療構想について 2 川越比企保健医療圏における「圏域別取組」の推進状況について 3 新型インフルエンザ対策について 4 その他 (出席委員数：25人 欠席：3人)

(2) 保健・医療・福祉の情報収集、分析

住民の健康の保持、増進を図るため、所管区域の保健、医療、福祉に関する情報について、幅広く収集、管理、分析を行った。

3 学生実習、研修医の受入れ状況

学生、研修医を次のとおり受け入れ、保健所の機能、役割を理解するための講義、見学、実習等を行った。

平成27年度

学 校 名	実 習 期 間	一人当たり の実習日数	人 数
西武文理大学 看護学部	5/25 6/1~5 6/8~12	6日	4人
日本医療科学大学 看護学科	5/25 6/22~26 6/29~7/3	6日	4人
埼玉医科大学短期大学看護学科	9/25 11/24	1日	102人
女子栄養大学栄養学部実践栄養学科	9/24~10/7	10日	3人
埼玉医科大学短期大学看護学科	9/17 11/18	1日	96人
城西大学薬学部医療栄養学科	5/25 6/16~19	5日	2人
医療法人関越病院 医師臨床研修	9/1~9/4	4日	3人
埼玉医科大学病院 医師臨床研修	11/2~6	4日	2人
明海大学歯学部附属明海大学病院 歯科医師臨床研修	11/24	1日	2人

4 健康づくり対策

衛生教育事業

衛生教育事業は、保健所活動のうちでも、地域住民が自らの健康問題を発見、解決し、健康な生活を送れるように支援していく上で、非常に重要かつ基本的な活動である。

衛生教育の実施形態としては、保健所自らが企画、実施するもののほか、市町や組織、団体からの依頼により実施するものなどがある。

平成27年度の実施回数は、総数53回、参加人数1,664人、1回当たりの参加人数は約31人となっている。

平成27年度

項 目	総 数	教 育 内 容 別												
		感 染 症		精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	栄 養・健 康 増 進	歯 科	医 事・薬 務	食 品	環 境	そ の 他	
		結 核	エ イ ズ											
回 数	53	2	1	1	1	0	0	-	23	-	2	22	1	-
参加人数	1,664	151	42	109	25	0	0	-	292	-	29	974	42	-

5 地域保健

(1) 健康増進

管内各市町が平成27年度に実施した。医療以外の保健事業の実施状況は次のとおりである。

平成27年度地域保健・健康増進事業実施結果

項目		市町名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	
人口	総数		233,992	101,388	71,145	34,977	12,093	14,389	
	40歳以上		142,880	60,640	41,618	22,321	8,063	10,238	
	30歳以上(女)		86,373	36,968	25,626	13,169	4,719	5,891	
健康手帳	40～74歳		1,422	1,111	105	4	53	149	
	75歳以上		257	45	53	4	133	22	
健康教育	集団健康教育	開催回数	237	137	4	9	27	60	
		参加延人員	4,321	2,552	230	39	470	1,030	
健康相談	重点健康相談	開催回数	114	103	0	3	8	0	
		被指導延人員	215	109	0	9	97	0	
	総合健康相談	開催回数	213	104	22	33	36	18	
		被指導延人員	1,069	626	67	92	116	168	
機能訓練	指導実施回数		16	16	0	0	0	0	
	被指導突人員		8	8	0	0	0	0	
	被指導参加延人員		57	57	0	0	0	0	
訪問指導	被訪問指導突人員		15	5	0	4	5	1	
	被訪問指導延人員		58	7	0	4	45	2	
健康診査	胃がん検診	男性	対象者数	17,669	5,390	3,427	2,750	2,819	3,283
			受診者数	3,047	686	816	767	210	568
			受診率	17.2	72.0	12.8	17.4	4.1	7.1
		女性	対象者数	27,723	10,462	7,173	3,944	2,695	3,449
			受診者数	3,344	779	1,156	641	243	525
			受診率	12.1	5.4	12.1	11.1	5.8	10.1
	大腸がん検診	男性	対象者数	17,662	5,390	3,427	2,750	2,812	3,283
			受診者数	8,473	3,351	2,676	1,166	542	738
			受診率	48.0	28.4	36.6	28.7	11.7	9.6
		女性	対象者数	27,723	10,462	7,173	3,944	2,695	3,449
			受診者数	11,777	5,275	3,739	1,304	712	747
			受診率	42.5	28.1	30.1	24.7	18.0	13.8
肺がん検診	男性	対象者数	17,662	5,390	3,427	2,750	2,812	3,283	
		受診者数	3,911	841	968	850	570	682	
		受診率	22.1	8.0	14.5	19.3	11.1	8.1	
	女性	対象者数	27,723	10,462	7,173	3,944	2,695	3,449	
		受診者数	4,508	1,004	1,400	774	702	628	
		受診率	16.3	6.5	13.8	13.6	15.1	11.3	
子宮がん検診	対象者数		41,209	15,914	10,914	5,915	3,827	4,639	
	頸部	受診者数	4,653	2,439	947	685	298	284	
		2年連続受診者数	150	143	0	5	1	1	
	体部	受診者数	0	0	0	0	0	0	
	受診率			32.4	21.9	22.5	14.9	10.5	
乳がん検診	視触診及びマンモグラフィ	対象者数	27,723	10,462	7,173	3,944	2,695	3,449	
		受診者数	4,439	1,619	1,291	769	358	402	
		2年連続受診者数	62	37	9	10	0	6	
		受診率		28.6	35.3	32.9	20.6	18.1	

- (注) 1 人口の総数は、平成28年1月1日現在の数値。
 2 40歳以上、30歳以上(女)の人口は、平成28年1月1日現在の数値。
 3 平成27年度地域保健・健康増進事業報告からの数値。ただし、概数である。

(2) 保健所別研修

市町村職員、保健所職員、その他地域の関係職員を対象に、職員の資質の向上を目的として研修を実施した。

開催日	内 容	参加者
平成28年 1月6日(水)	保健師研修会 住民に対して、より良い支援を行うためのスキルアップを目的に研修会を実施した。 テーマ：地域における保健師の保健活動について ～基本的な考え方と手法～ 講 師：公益社団法人日本看護協会 専門職 橋本結花 氏 対象者：保健師 場 所：坂戸保健所（多目的ホール）	市町職員 保健所職員 計17人
平成27年 8月25日(火)	小児救急研修会 管内幼稚園、保育園職員を対象に小児救急に関する問題点を共有し連携を図るため、実技体験を含む研修会を実施した。 テーマ：子供の医療、小児救急、事故防止のための講習会 講 師：埼玉医科大学国際医療センター 小児救急看護認定看護師 鈴木雅子 氏 対象者：幼稚園、保育園、市町村職員 場 所：坂戸保健所（多目的ホール）	幼稚園 保育園 市町職員 計28人

6 医療供給体制

(1) 医療施設の状況

病院は11施設、3,012床となっている。また、診療所は一般診療所が132施設86床、歯科診療所が107施設となっている。

施設数

平成28年3月31日現

種別 市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染性		
坂戸市	5	3	3	0	0	0	69	49
鶴ヶ島市	2	2	1	0	0	0	37	32
毛呂山町	3	3	0	3	0	1	13	16
越生町	0	0	0	0	0	0	8	4
鳩山町	1	0	1	0	0	0	5	6
管内計	11	8	5	3	0	1	132	107
県計	344	260	124	65	4	8	4,280	3,564
管内計/県計	3.2%	3.1%	4.0%	4.6%	0.0%	12.5%	3.1%	3.0%

(注)複数の病床種別を有する病院があるため、病院総数と種別病院数の合計が一致しない。

病床数(単位:床)

平成28年3月31日現

市町名	病 院						一般 診療所	歯科 診療所
	総数	一般	療養	精神	結核	感染性		
坂戸市	442	238	204	0	0	0	48	0
鶴ヶ島市	319	243	76	0	0	0	38	0
毛呂山町	1,941	1,186	0	749	0	6	0	0
越生町	0	0	0	0	0	0	0	0
鳩山町	310	0	310	0	0	0	0	0
管内計	3,012	1,667	590	749	0	6	86	0
病院種別割合	100%	55.3%	19.6%	24.9%	0.0%	0.2%		
県計	62,120	35,829	11,796	14,282	171	42	2,979	7
病院種別割合	100%	57.7%	19.0%	23.0%	0.3%	0.1%		
管内計/県計	4.8%	4.7%	5.0%	5.2%	0.0%	14.3%	2.9%	0.0%

(注)病院種別割合は、総数を100%とするため、種別の数値を調整してある。

(2) 救急医療体制

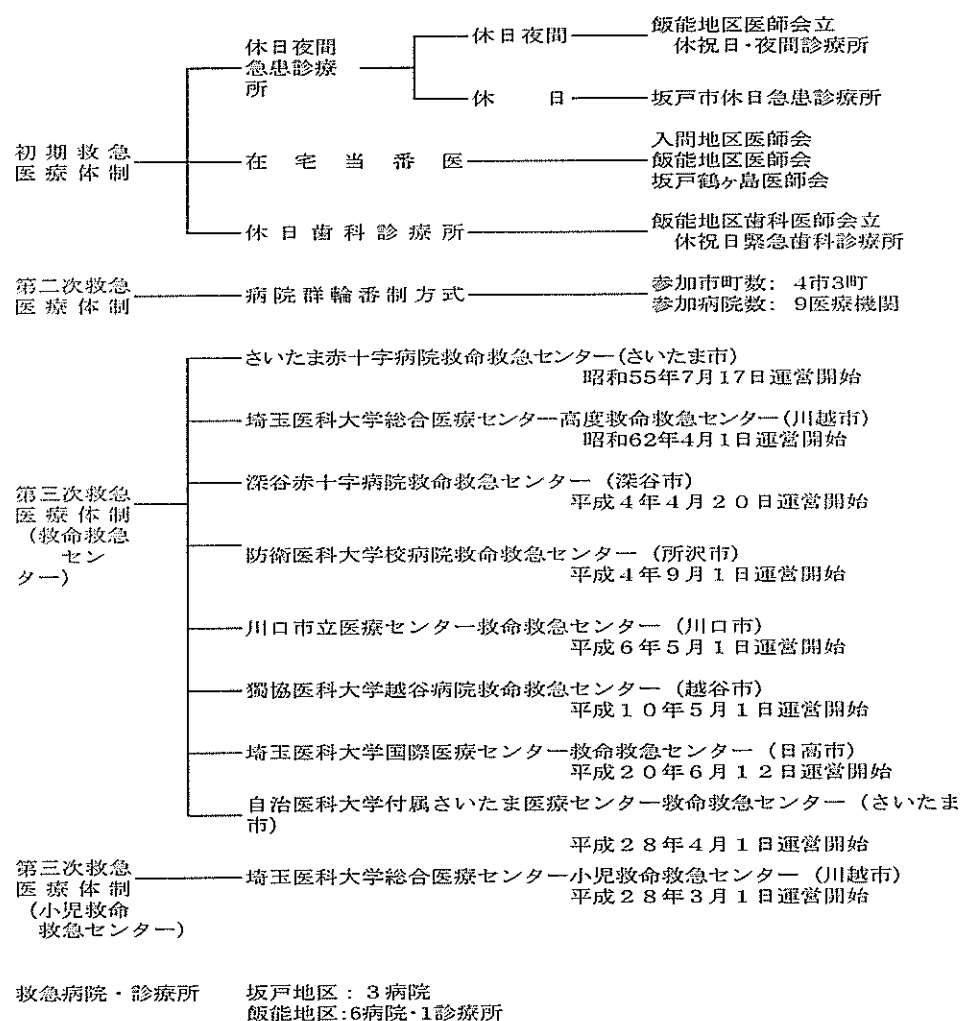
ア 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会

飯能市、坂戸市、鶴ヶ島市、日高市、毛呂山町、越生町及び鳩山町における救急医療体制の整備促進及び関係者との連絡調整等救急医療に関する諸問題を協議するために設置している。

協議会の委員は、市町の保健衛生部課所長、地区医師会代表者、地区歯科医師代表者、第二次救急医療参加医療機関管理者、消防長及び保健所長等から構成されている。

平成27年度は平成28年2月8日に開催され、病院群輪番制等について協議した。

イ 坂戸・飯能地区救急医療体制（平成28年4月1日現在）



(3) 立入検査の状況

良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制を確保するため、医療施設（病院・有床診療所）が医療法その他の法令によって規定された人員及び構造設備を有し、適正な管理を行っているか等について立入検査を行っている。

平成27年度は、病院11施設を対象に実施した。

(4) 施術所

施術所数は、平成28年3月31日現在244施設となっている。

市町村別、業務内容別、施術所数

項 目	施術所総数	業 務 内 容 別 内 訳		出張専業総数
		あん摩・マッサージ・ 指圧・はり・きゅう	柔道整復	
		施術所	施術所	
管 内	244	126	118	88
坂 戸 市	121	62	59	36
鶴ヶ島市	72	37	35	25
毛呂山町	33	20	13	16
越 生 町	10	4	6	5
鳩 山 町	8	3	5	6

◆ 保健予防推進担当 ◆

1 栄養・健康づくり・歯科保健

(1) 栄養・健康づくり

ア 健康増進（栄養・運動等指導）

健康増進法第18条及び「行政栄養士業務の基本指針」に基づき、地域住民の健康の増進を図るため、専門的栄養指導及び食生活支援を実施した。

平成27年度（人）

指導対象	個別指導延べ人数				集団指導延べ人数			
	栄養 (病態別)	運動	禁煙	その他	栄養	運動	禁煙	その他
乳幼児	—	—	—	—	—	—	—	—
20歳未満	—	—	—	—	—	—	—	—
20歳以上	25(4)	—	7	0	707	—	104	—
合計	25(4)	—	7	0	707	—	104	—

イ 健康増進（給食施設等指導）

健康増進法20条及び埼玉県健康増進法施行細則に基づく特定給食施設等の届出受理や健康増進法第22条に基づく栄養管理指導等を実施した。

平成27年度（施設）

	特定給食施設		その他の給食施設	計
	1回100食以上又は1日250食以上	1回300食以上又は1日750食以上	1回50食以上又は1日100食以上	
給食施設指導延べ施設数	59	36	36	131

ウ 栄養関係団体育成事業

保健所管内の栄養関係団体に対し健康づくり活動に関する研修会を開催するとともに、健康づくりに関する普及啓発を目的とした活動を支援した。

平成27年度

実施内容	回数	延人数	会員の概要
坂戸保健所管内地域活動栄養士会「れもんの会」研修会	6	52	保健所管内地域活動栄養士 17人
坂戸保健所管内市町食生活改善推進員養成講座	3	65	各市町食生活改善推進員協議会会員 (坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・鳩山町)
坂戸保健所管内給食管理者研究会（研修会・役員会）	8	142	事業所・病院・福祉施設等の給食施設 48施設

エ 食育推進事業

(7) 食育推進のための事業

「食育推進計画（平成25～27年度）」の9指標の目標値を達成するために実施した。

1 事業名【食生活改善推進員研修会】	
実施時期	平成27年7月28日（火）・9月25日（金）
対象者	管内食生活改善推進員 61人
内容	7月28日（火）10:00～12:00 講話及び試食 「減塩の食事」 講師 栄養士 高島和枝氏 グループワーク 9月25日（金） 講話 「高齢者の食生活」 講師 関越病院 管理栄養士 改田剛俊氏 講話 「新しい食品表示について」 講師 坂戸保健所 生活衛生薬事担当 田嶋 修 保健予防推進担当 赤澤京子
2 事業名（講演会等名称）【給食施設研修会】	
実施時期	平成27年7月22日（水） 9:45～11:45 平成27年7月27日（月） 14:00～16:00
対象者	管内給食施設（管内の学校、病院、介護老人保健施設、老人福祉施設、社会福祉施設、寄宿舎、事業所、給食センターの給食管理者、栄養士、調理師等） 7月22日 170人 7月27日 46人 合計 216人
内容	①講義「給食施設における衛生管理」 講師 狭山保健所 食品監視担当 担当部長 五十嶋一恵（7月22日） 狭山保健所 食品監視担当 技師 田中辰幸（7月27日）

オ 栄養成分表示普及促進事業

健康増進法、栄養表示基準に基づく食品製造業者への表示指導を実施した。
「飲食店等における栄養成分表示普及促進事業実施要綱」に基づき、食品協会、地域活動栄養士会の協力により「埼玉県・健康づくり協力店」の指定を行った。

対 象	内 容	実 績
食品製造業者指導（個別）	栄養成分表示、栄養機能食品に関する指導	12件
埼玉県・健康づくり協力店	H27年度指定施設	4店舗
	H27年度末総指定施設	67店舗

(2) 国民健康・栄養調査

平成27年は該当なし

(3) 健康長寿のための埼玉県地域・職域連携推進事業

健康長寿埼玉を実現するためには、個々人の主体的な健康づくりの取組に加え、保健事業等により生涯を通じた健康管理を支援していくことが必要である。

そこで、生活習慣病予防対策を推進するために、地域保健と職域保健の連携をより一層強化して、効果的な健康長寿推進体制を構築した。

ア 働く世代の健康づくり支援等健康課題対策支援事業

- ・地域の健康課題の把握を行うため、各市町のヒヤリングを実施

実施日時：平成27年5月15日、19日、20日、26日

対象者：管内5市町

実施回数：5回

内容等：ヒヤリングシートによる聞き取り

- ・坂戸保健所管内健康課題対策会議

実施日時：平成28年2月3日(水) 13:30～16:00

対象者：管内企業健保組合1人、全国健康保険協会埼玉支部2人、市町職員11人、坂戸保健所職員5人、県保健医療部職員2人、合計21人

実施回数：1回

内容等：講演「埼玉県の健康づくりの現状と課題について」

講師 埼玉県保健医療部健康長寿課健康増進・食育担当主査
大塚陽子氏

講演「糖尿病性腎症重症化予防事業について」

講師 埼玉県保健医療部保健医療政策課 政策幹 唐橋竜一氏

各機関の取組状況及び意見交換

・勤労者支援研修会

実施日時：平成28年2月16日(火) 13:30~16:10

対象者：給食施設関係者27人、地域活動栄養5人、行政・保健所等11人
合計43人

実施回数：1回

内容等：西部地域合同研修会

講義「事業所給食における従業員の健康づくり
～肥満とやせの評価の活用 他～」

講師 女子栄養大学 給食・栄養管理研究室 石田裕美先生

講義「事業所給食での健康増進実践例」

講師 エームサービス(株) 上原 好 管理栄養士

情報交換

イ 特定健診受診率向上事業

・食生活改善推進員研修会

実施日時：平成27年7月28日(火)、9月25日(金)、10月1日(木)

対象者：食生活改善推進員協議会員65人、行政・保健所等19人
合計84人

実施回数：3回

内容等：研修会の実施及び受診勧奨

ウ 効果的な保健指導実施支援事業

・地域・職域連携推進事業研修会（スキルアップ講座）

実施日時：平成28年1月25日(月) 午後2時~5時

対象者：市町職員、事業所・病院・福祉施設の給食従事者、地域活動栄養士等
68人

実施回数：1回

内容等：講演及び演習

「ライフスタイル改善 ～成果のみえる支援をめざして～」

「対象者の『やる気』・『できる力』を引き出すアプローチ」

講師 栄養サポートネットワーク合同会社

代表 管理栄養士 安達美佐氏

エ 地域健康長寿情報のPR

・健康づくり協力店 ぎょうざの満州 活動実態調査

実施日時：平成27年11月

対象者：県内店舗 46店

内 容 等：活動実態調査及び協力店としてのレシピ確認

・健康づくり協力店相談会、店舗への訪問、協力店指定

実施日時：平成28年2月23日(火) 他

対 象 者：飲食店、地域活動栄養士等 9人

実施回数：各店4回程度

内 容 等：地域活動栄養士による指導による協力店の指定 4店
全67店

・禁煙・分煙施設の周知及び指定

実施日時：通年

対 象 者：飲食店

内 容 等：飲食店更新説明会での普及啓発及び認証施設の指定 6店 全260か所

オ 市町村健康長寿のための情報担当者会議等の開催

・管内健康づくり・栄養業務担当者会議

実施日時：平成27年6月3日(木)、7月28日(火)、9月25日(金)

対 象 者：管内市町担当者 延べ28人

実施回数：3回

内 容 等：会議、情報交換

各市町健康づくり・栄養業務事業について

特定健診・保健指導の実施状況

健康増進計画・食育計画

食生活改善推進員研修会について

管内市町栄養士・健康づくり担当者名簿の作成

(4) 受動喫煙防止対策

健康増進法第25条により「多数の者が利用する施設を管理する者は、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない」と規定されている。

埼玉県全面禁煙・空間分煙実施施設認証制度実施要領に基づき、全面禁煙・空間分煙実施施設の認証を実施するため、制度の普及啓発、関係機関への説明等を実施した。

平成27年度全面禁煙・空間分煙認証施設 6施設

平成27年度末全面禁煙・空間分煙認証施設 総施設数 260施設

(5) 歯科保健

ア 保健所歯科口腔保健連携会議

埼玉県歯科口腔保健推進計画を推進するため、管内市町村と地域の歯科医師会、歯科衛生士会等関係団体との連携会議を開催した。

保健所管内の歯科保健状況の評価（地域診断）と効果的な歯科保健事業展開のあり方を検討した。

実施日時	平成27年10月15日(木) 13:30~16:30
実施場所	坂戸保健所 中会議室
出席者	23人
内 容	<p>(1)講話</p> <p>①「埼玉県歯科医師会事業紹介」 講師 埼玉県歯科医師会 大野康氏</p> <p>②「坂戸保健所管内の歯科保健の状況について」 講師 坂戸保健所 赤澤京子</p> <p>③「毛呂山町のフッ化物塗布後の3歳児健診のう蝕状況」 講師 毛呂山町保健師 栗原弥生氏</p> <p>(2)講義 「歯周病が全身の健康に及ぼす影響について」 講師 明海大学歯学部准教授 竹下 玲先生</p> <p>(3)グループディスカッション テーマ 「管内の歯科保健の推進に向けて」</p> <p>(4)各グループ発表</p> <p>(5)講評・まとめ</p>

2 母子保健

(1) 子どもの心の健康相談

何らかの精神的な問題があると思われる児童、家族またはその児童に関わる関係者を対象として、小児精神保健医療に関する専門相談を実施している。

平成27年度

実施回数	来所実件数	来所延べ件数	来所延べ人員
21	23	39	141

* 来所延べ人員に関係者を含む。

来所者状況（延べ数）

来所時年齢	0～6歳	0	相談内容	行動の問題	27
	7～12歳	29		心理的問題	16
	13～15歳	10		社会化の問題	25
	16歳～	—		身体化症状	—
	計	39		食行動の問題	—
相談結果	経過観察	20		排泄の問題	—
	他機関紹介	10		睡眠の問題	—
	対応方法の助言	11		習癖の問題	1
	その他	—		発達の問題	32
※ 相談内容及び相談結果は複数該当のため合計数はカウントしていない。				小児期のうつ	—
				小児期の精神病	—
				その他の精神病	—
				家族機能の問題	22
				関係者の対応	36
				その他	18

(2) 子どもの心のネットワーク事業

関係機関の連携の強化、小児精神保健医療に関する情報の収集と共有等を目的に、会議および研修会を実施している。

ア 小児精神保健医療推進連絡会議

平成27年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 2月25日	意見交換・情報交換 テーマ「子どもの心の相談の現状と課題」	11

イ 子どもの心の問題に関する研修会

平成27年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 2月25日	講演 「発達検査について一検査結果をどう支援に活かすか」 講師 臨床心理士 菊池 礼子 氏	31

(3) ふれあい親子支援事業

育児への不安を抱える家族や虐待のリスクのある家族に対して臨床心理士、保健師等がチームでグループミーティングを行い、良好な親子の関係づくりを目的としている。

平成27年度

実施回数	来所実人員	来所延べ人数	カンファレンス延べ件数
11	親4 子3	親20 子16	42

関係者向け研修会

平成27年度

開催月日	内 容	参加人数
平成27年 10月19日	「インテークの取り方 基礎編～ジェノグラムの書き方～」 助言者 臨床心理士 小笠原 美江 氏	6

(4) 長期療養児教室

疾病により長期療養を必要とする児童の療養生活に関する指導や、保護者同士の情報交換等を行ない、長期療養児童の地域における健やかな成長発達を支援することを目的に実施している。

平成27年度

開催月日	内 容	参加人数
平成27年 8月28日	交流会 対象 医療の必要なお子さんの保護者・家族と その関係者	3 *子ども 2
平成27年 10月9日	体験発表・交流会 対象 医療の必要なお子さんの保護者・家族と その関係者	3 *子ども 2

(5) 母子保健連携調整推進会議

市町および医療機関等の連携強化を目的として開催している。

平成27年度

開催月日	内 容	参加人数
平成28年 3月7日	1 医療機関、市町・保健所の事業紹介、母子事業の意見交換 2 周産期からの虐待予防強化事業について事業の動向、意見交換	19 *内訳 近隣NICU 管内産科機関 助産所 管内市町 健康長寿課

(6) 不妊治療費助成事業

平成16年4月1日から、不妊治療（体外受精及び顕微授精）の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない配偶者間の不妊治療に要する費用の一部を助成している。

平成27年度申請件数 180件

(7) 結核児童療育給付

骨関節結核その他の結核にかかっている児童に対して、医療の給付及び学習用品や日用品の支給が行われている。平成27年度の療育給付申請はなかった。

(8) 相談・指導状況

ア 訪問指導

平成27年度

		妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	学齢期	計
訪問	実人員	—	—	—	—	3	5	16	24
	延べ人員	—	—	—	—	3	5	20	28

イ 保健指導

平成27年度

		妊婦	産婦	乳児	幼児	学齢期	計
保健指導	実人員	—	—	14	19	57	90
	延べ人員	—	—	26	27	129	182

ウ 電話相談

延べ人員 708人

3 難病対策

(1) 指定難病等医療給付事業受給者状況

「難病の患者に対する医療等に関する法律」が平成27年1月から施行され、医療費助成制度が変更になった。

原因が不明で治療方法が確定していない、いわゆる難病のうち、厚生労働大臣が指定する疾病を「指定難病」といい、県単独の指定難病等とともに医療給付を行い、適正な医療の普及と患者の医療費の負担軽減を図っている。

平成28年3月31日現在

	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
国指定難病	1,593	674	445	270	94	110
県指定難病	4	1	2	0	1	0
特定疾患	4	0	4	0	0	0
計	1,601	675	451	270	95	110

(2) 小児慢性特定疾病医療費助成制度受給者状況

児童福祉法第19条の2に基づき、児童等の慢性疾病のうち国が指定した疾病の医療にかかる費用の一部を県が助成し、児童等の家庭の医療費の負担軽減を図るもので、平成27年1月から医療費助成制度が変更になった。

平成28年3月31日現在

疾患番号	疾患名	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
1	悪性新生物	41	25	10	4	1	1
2	慢性腎疾患	26	12	9	2	0	3
3	慢性呼吸器疾患	11	4	4	3	0	0
4	慢性心疾患	60	24	24	6	2	4
5	内分泌疾患	55	30	17	6	1	1
6	膠原病	4	2	2	0	0	0
7	糖尿病	14	7	4	2	0	1
8	先天性代謝異常	2	0	0	2	0	0
9	血液疾患	5	4	1	0	0	0
10	免疫疾患	2	2	0	0	0	0
11	神経・筋疾患	6	2	3	1	0	0
12	慢性消化器疾患	10	5	3	1	1	0
13	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	2	1	0	1	0	0
14	皮膚疾患	2	0	0	1	1	0
	合計	240	118	77	29	6	10

(3) 先天性血液凝固因子欠乏症等医療給付受給者状況

平成28年3月31日現在

疾患 番号	疾 患 名	管 内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
99	先天性血液凝固因子欠乏症	8	5	2	1	0	0

(4) 相談・指導状況

平成27年度

		特 定 疾 患	小児慢性特定疾患	血液凝固因子欠乏症等
相 談	実 人 員	1, 6 5 8	2 0 5	8
	延べ人員	1, 7 5 8	3 3 2	8
訪 問	実 人 員	8	4	—
	延べ人員	1 0	4	—

(5) 研修会

難病制度や社会資源について理解を深めるとともに、関係機関の連携強化を目的に支援者を対象とした研修会を開催した。

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 2月19日	「難病法施行に伴う難病患者に関する新たな制度について ～支援者が知っておきたいポイント～」 埼玉県疾病対策課指定難病対策担当主査 鶴ヶ島市障害福祉課障害者支援担当主幹 坂戸鶴ヶ島医師会立居宅介護支援事業所さつき 主任介護専門員	関係者 141
平成28年 1月21日	「在宅医療で使用する医療機器の課題」 医療法人康曜会 プラーナクリニック技師長 臨床工学技士 阿部 博樹 氏	関係者 44

(6) 患者・家族会

管内パーキンソン病患者家族会「すずらの会」と管内ALS患者家族会「すみれの会」への支援を行った。いずれの会も、月1回、学習会や情報交換・レクリエーション等のプログラムを作成し自主的に活動している。

平成27年度

グループ名	開催回数	参加人数(延べ)
すずらの会	10	59
すみれの会	12	89

4 原子爆弾被爆者対策

広島市、長崎市への原子爆弾投下による被爆者手帳所持者に対し、医療費支給及び健康管理手当等の各種申請の受理を行った。

各種手当等申請件数 24件

5 感染症対策

平成11年4月1日から「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(感染症新法)が施行され、一～五類感染症に類型化された。

平成19年3月31日に結核予防法が廃止され、同年4月1日から、結核は二類感染症となった。

(1) 感染症発生届及び健診等の状況

ア 感染症発生届の状況

平成27年度

類 型	届出件数	管内	管外	備 考
一類感染症	0	0	0	
二類感染症	55	55	0	届出は、全て結核
三類感染症	2	1	1	
四類感染症	7	4	3	
五類感染症	21	—	—	

イ 三類感染症接触者等の健康診断(保菌検査)状況

平成27年度

類 型	接触者数	
三類感染症	3	腸管出血性大腸菌感染症

(2) エイズ及びその他の性感染症対策

エイズ・性感染症対策推進のため、保健所では相談窓口を設け、電話相談等に応じるとともに、平日の月2回HIV抗体検査とその他の性感染症検査を実施している。

また、HIV抗体検査については、より多くの人を受診しやすいように、夜間に月1回実施している。

ア 相談件数

平成27年度

相談件数	内 訳 (件数)	
	面 接	電 話
369	229	140

イ HIV抗体・その他の性感染症検査実施状況

平成27年度

検査項目	検査件数			陽性件数			備考
	計	男性	女性	計	男性	女性	
HIV 夜間HIV(再掲)	106 (16)	66 (9)	40 (7)	0	0	0	
梅毒	84	53	31	0	0	0	
クラミジア	50	31	19	4	3	1	
HBV	81	51	30	0	0	0	
HCV	81	51	30	2	1	1	

(3) 結核対策

ア 管理検診及び接触者健診状況

結核登録患者で、医学的状況を把握する必要のある者及び感染性結核患者の家族及び接触者に対し、健康診断を実施している。

平成27年度(人)

項目	受診者数	ツベルクリン 反応	IGRA検査	間接 撮影	直接 撮影	断層 撮影	喀痰	健診結果	
								患者発見数	潜在性結核感 染症発見数
管理検診	3	—	—	—	3	—	—	0	—
接触者健診	409	0	324	—	91	—	—	0	30

イ 新登録患者数

(7) 年齢別、市町別

平成27年1月1日～平成27年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	22	12	4	3	1	2
0～9歳	0	0	0	0	0	0
10～19歳	2	2	0	0	0	0
20～29歳	2	1	1	0	0	0
30～39歳	5	2	1	2	0	0
40～49歳	2	1	0	0	0	1
50～59歳	2	2	0	0	0	0
60～69歳	1	1	0	0	0	0
70歳～	8	3	2	1	1	1

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

(イ) 感染性分類、市町別

平成27年1月1日～平成27年12月31日(人)

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
計	22	12	4	3	1	2
喀痰塗抹陽性	7	5	2	0	0	0
その他菌陽性	11	5	1	2	1	2
菌陰性	1	1	0	0	0	0
肺外結核	3	1	1	1	0	0

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

ウ 結核登録患者数

平成27年12月31日末現在(人)

	総数	肺結核活動性			肺外結核活動性	不活動性結核	活動性不明
		登録時 喀痰塗抹陽性	登録時 その他の菌陽性	登録時 菌陰性・その他			
管内	63	2	9	1	2	35	14
坂戸市	32	0	5	1	1	17	8
鶴ヶ島市	14	2	0	0	0	8	4
毛呂山町	10	0	1	0	1	7	1
越生町	2	0	1	0	0	1	0
鳩山町	5	0	2	0	0	2	1

(潜在性結核感染症、非結核性抗酸菌症は除く。)

エ 結核に関する個別支援

(7) 相談・訪問指導状況

平成27年度

相談		訪問指導			
電話 (延べ人員)	来所 (延べ人員)	実人員	(再掲)DOTS	延べ人員	(再掲)DOTS
446	84	42	6	148	72

DOTS：服薬支援を軸とした患者支援

(イ) 地域DOTSカンファレンス

服薬支援を実施するにあたり、患者の中断リスクを評価し、支援内容について検討している。

平成27年度

開催回数	支援区分別対象者数			A：原則毎日支援を要す
	A	B	C	B：週1回程度の支援を要す C：月1～2回程度の支援を要す
17回	0	7	43	

(4) 感染症に関する講演会・研修会

ア 感染症対策に関する研修会

<新型インフルエンザ等対策>

保健所職員を対象とし、新型インフルエンザ等感染症発生に備えた実動訓練を実施した。

<結核対策>

管内医療機関を対象とし、結核の集団発生予防を目的とした研修会を実施した。また、理容生活衛生同業組合員を対象とした衛生消毒講習会の中で講義を行った。

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 12月4日	「新型インフルエンザ等対策訓練」 防護服着脱訓練・搬送車訓練 講師：アゼアス株式会社担当者 スリーエムジャパン株式会社担当者	坂戸保健所職員 11人
平成28年 2月12日	「坂戸保健所管内結核対策研修会」 講師：埼玉県立循環器・呼吸器病センター 副病院長 柳澤 勉 氏	管内医療機関、県 保健所職員 33人
平成28年 2月 1日	「結核Q&A」 坂戸保健所 感染症担当保健師	管内理容生活衛生 同業組合員 42人

イ 性感染症に関する講演会

エイズ及び性感染症についての誤解や偏見を解消し、正しい知識の普及を図るため、管内中学校の依頼に基づき健康講座を実施した。

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 2月 4日	これだけは知っておきたい 「性感染症mini講座」 坂戸保健所 感染症担当保健師	坂戸市立千代田 中学校3年生・ 職員 109人

(5) 肝炎治療医療費助成制度

埼玉県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、平成20年4月から医療費助成制度が開始された。

平成27年6月にインターフェロンフリー治療不成功後のインターフェロン治療の助成が開始された。その後ソホスブビル（一般名：ソバルディ錠）及びリバビリン併用療法、レジパスビル・ソホスブビル配合錠（一般名：ハーボニー配合錠）、オムビタスビル水和物・パリタプレビル水和物・リトナビル配合錠（一般名：ヴィキラックス配合錠）といったインターフェロンフリー治療の助成が追加された後、12月にインターフェロンフリー治療不成功後のインターフェロンフリー再治療の助成が開始された。

肝炎治療医療費助成申請件数

平成27年度

	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	合計
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（新規申請）	0	0	1	0	1	2
3剤併用療法を除くインターフェロン治療（2回目申請）	1	1	0	0	0	2
インターフェロンフリー治療（新規申請）	64	65	53	31	6	219
インターフェロンフリー治療（再治療申請）	0	0	1	0	0	1
新規申請（核酸アナログ製剤）	7	7	4	4	3	25
更新申請（核酸アナログ製剤）	21	8	8	5	5	47
合計	93	81	67	40	15	296

6 精神保健福祉

保健所が実施する精神保健福祉事業は、ここ数年大きく変化してきている。従来は、統合失調症を中心とした疾病理解や、障害者の地域活動の拡大など普及や啓発に力点を置いた事業を展開してきたが、生活環境・社会構造の変化や、諸外国にも例を見ない急速な少子高齢化を迎え、ライフサイクルに適応した事業展開が求められている。

また、国、県及び市町村は、全国の自死者年間2万人を超えるという状態であり重要な課題として捉えており、「自死者ゼロ」を目指して様々な取組を実施してきている。

その他に、当保健所では社会的入院を余儀なくされている方々などへの支援として、関係機関との連携の基に地域移行支援事業も実施している。

平成22年度の県内保健所再編に伴い、川越市保健所管内における精神保健福祉法第27条及び29条等（精神障害者の措置入院に関する事柄）に関する業務と、医療保護入院の届出などが、坂戸保健所の業務となった。

（1）市町、関係機関等との会議・研修等

管内関係機関との連携を図ることを目的に、坂戸保健所管内精神保健福祉連絡会議を開催した。また、受け入れ条件が整えば病院から退院可能である精神障害者の円滑な地域移行を推進するため、精神障害者地域移行・定着支援連絡会を開催した。

平成27年度

事業名	開催回数	内 容	参加人数
精神保健福祉連絡会議	2回	事業計画・事業報告等	24
精神保健福祉法に係る事務担当者会	1回	法定書類事務	27

平成27年度

事業名	開催月日	内 容	参加人数
地域移行・定着支援連絡会	平成27年 7月24日	「精神科訪問看護の実際」 講師 坂戸鶴ヶ島医師会 在宅医療相談室 清野恵理子 氏 社会福祉法人毛呂病院 西尾 直樹 氏 医療法人昭友会 訪問看護ステーション森林 中島 里美 氏	39
	平成27年 12月8日	「精神障害者にとっての成年後見制度を考える」 ～実例を踏まえて～ 講師 あかね社会福祉士事務所 小川 政博 氏	23

(2) 坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業

措置入院等により精神科病院入院時に保健所が関わった精神障害者について、円滑な地域移行を図るため、坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業を実施した。

平成27年度

事業名	開催回数	内 容	延べ参加者
坂戸保健所精神障害者地域移行支援事業	8回	地域移行支援会議にて退院に向けた個別支援計画を検討。(23事例)	40名

(3) 自殺・うつ予防対策

自殺対策基本法に基づき、自殺予防・うつ対策に必要な知識を深め、地域ぐるみで心の健康づくりに取り組むため、住民を対象に市町と共催して家族教室を実施するとともに、管内関係機関の連携を図ることを目的に自殺予防対策連絡会を開催した。

また、自殺対策に関する正しい理解と知識の普及を促進するため、ゲートキーパー養成講座を1回開催した。また、各市町実施のゲートキーパー養成講座に協力した。

平成27年度

事業名	開催回数	内 容	延べ参加者
メンタルヘルス講演会 (管内市町と共催)	1回	1. ストレッチ運動『こころ』が ほっと元気に！ (株)アルモニカ健康運動指導士 蓮見 美加 氏 2. 講演「家族のための統合失 調症入門」 東洋大学ライフデザイン学部 教授 白石 弘巳 氏	99名
自殺予防対策連絡会	2回	自殺予防対策事業計画・報告等	24名

(4) 当事者支援活動

事業名	開催回数	内容	延べ参加者
ひとりぼっちをなくそう in 坂戸 (埼玉県精神障害者団体連合会ポプリ主催)	1回	体験発表、グループワーク	85名

(5) 精神保健相談及び訪問指導

面接及び電話等相談は、保健師と精神保健福祉相談員が随時対応している。

訪問指導は、家族や本人の了解を前提に、本人の病状並びに家庭や生活環境の実態を把握し、受診や療養、社会復帰や生活支援等について助言指導を行っている。

平成27年度 (件)

面接相談										電話相談	訪問指導											
実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳								延 べ 人 員	実 人 員	延 べ 人 員	延べ人員内訳									
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	健康づくり	摂食障害				その他	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期	健康づくり	摂食障害	その他
101	198	13	10	20	15	3	17	38	0	82	678	182	375	10	2	15	1	0	38	62	0	247

(6) ひきこもり相談

ひきこもりの状態にある本人及び家族からの相談に、保健師並びに精神保健福祉相談員等が随時相談に応じている。また、随時相談で受け付けた相談の中から、専門的な相談が必要と判断された場合、臨床心理士等が相談に応じている。

当保健所は、ひきこもりの方をもつ家族を対象とした家族の集い(マロードの会)の支援を継続的に行っているが、マロードの会が同じ境遇の方を対象とした自主講演会を行った際には、後援による支援を行った。

また、平成23年度からは、ひきこもり当事者の自主的なグループ活動(まどベクラブ)も開催されている。

平成27年度

内容	件数		
	ひきこもり随時相談	来所 17	電話 39
ひきこもり専門相談	回数		延べ参加者
	7		10名

ひきこもり家族教室（マロードの会）	4	65名
当事者の集い（まどベクラブ）	4	15名
マロードの会講演会（保健所後援） （平成27年11月8日） 講演「ひとや社会とつながるために」～自信を育てるコミュニケーション力～ 菊池臨床心理オフィス 菊池 礼子 氏	マロードの会で企画し、同じ悩みを持つ家族を対象に講演会を実施した。 58名	

（7）社会復帰の支援

精神障害者の希望に応じ、その障害の状態を踏まえて、適切な施設や福祉制度・サービスの利用ができるよう相談に応じ調整を行っている。

また、保健所では、社会復帰事業として、一般の事業所に協力を求め、実際の職場で生活指導や職業訓練を受ける社会適応訓練事業を行っているが、平成27年度の利用者は0人であった。

（8）申請・通報等

措置入院とは、精神疾患によって自傷他害のおそれのある者を複数の精神保健指定医の診察の結果、入院治療の必要が診断された場合に行政措置して入院させるものである。しかし精神医療の入院等には、疾病の性格上、本人の意志に反し医療や保護を加える場合が少なくないために「精神保健福祉法」で人権に対する格段の配慮や規制が定められている。

平成22年度から、川越市保健所管内で発生した精神保健福祉法第23条から第26条2項等の通報・届出は坂戸保健所が対応することとなり、対応件数は年々増加傾向にある。

平成28年3月31日現在（件）

区分	申請・通報件数	指定医の診察	診察結果	
			非該当	該当
計	116	88	32	56
22条	0	0	—	0
23条	87	76	22	54
24条	12	11	9	2
26条	17	1	1	0
26条の2	0	—	—	—

（埼玉県救急情報センター対応事例を含む）

7 石綿健康被害の救済

石綿による健康被害を受けた本人又はその遺族のうち、労災補償等の対象とならない者に対し迅速な救済を図ることを目的として、「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づき、救済給付の支給を行っている。

対象となる疾病は、従前からの①石綿による中皮腫、②石綿による肺がんに加え、平成22年7月1日から③著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺、④著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚が追加になった。

なお、この制度の開始（平成18年3月27日）以前に、これらの疾病のいずれかで死亡した遺族についても、給付の請求をすることができる。

平成27年度

相 談	申請書受付
3 件	1 件

8 保健師現任教育

(1) 県・市町保健師連絡調整会議

開催要領に基づき、保健師の資質向上を図り、県民の健康福祉サービスの向上に寄与することを目的に会議を実施した。

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
第1回 平成27年 6月15日	地域別会議 ・保健師の配置状況 ・現任教育の現状と課題	10
第2回 平成28年 3月7日		8

(2) 新任保健師研修会

新任期保健師を対象に、保健師の資質向上を目的に研修を実施した。

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
平成27年 10月19日	テーマ：「インテークの取り方基礎編」 内 容：講義及び演習 講 師：臨床心理士 小笠原美江氏	6

(3) 全体研修会

管内の保健師を対象に保健活動について研修会を実施した

平成27年度

開催日	内 容	参加人数
平成28年 1月 6日	テーマ：「地域における保健師の保健活動について」 内 容：講義 講 師：日本看護協会 橋本結花 氏	17

◆ 生活衛生・薬事担当 ◆

1 医薬品・血液等の安全確保

(1) 薬務関係施設数及び監視状況

医薬品等や毒物劇物は、安全・有効で、一定の品質が保持され、かつ、適正に供給されなければならない。そのため、販売業者、使用者等に随時立入検査を行い、不良品、不正表示品等を排除し、これらによる危害の防止を図った。

平成27年度

業種	施設総数	新規数	更新数	監視数		
合計	634	62	34	208		
薬局	100	8	10	57		
医薬品製造業(薬局)	8	0	0	6		
医薬品製造販売業(薬局)	8	0	0	6		
小計	434	50	14	103		
医薬品等販売業	店舗販売業	41	3	9	31	
	卸売販売業	10	0	0	6	
	再生医療等製品販売業	1	0	0	1	
	高度管理医療機器販売業	83	9	3	45	
	高度管理医療機器貸与業	30	3	2	12	
	管理医療機器販売業	255	33	—	8	
	管理医療機器貸与業	14	2	—	0	
毒物・劇物	製造業	計	16	0	6	9
		大臣登録分	5	0	2	4
		知事登録分	11	0	4	5
	輸入業	計	4	0	0	1
		大臣登録分	3	0	0	1
		知事登録分	1	0	0	0
	販売業	計	63	4	4	26
		一般販売業	54	3	4	25
		農薬用品目販売業	9	1	0	1
	特定品目販売業	0	0	0	0	
	業務上取扱者	1	0	—	0	

(2) 麻薬・覚せい剤関係

麻薬・覚せい剤等による保健衛生上の危害を防止するため、医療用又は研究用に使用される麻薬等を取り扱う者の免許・許可を行い、また、関係施設に対し報告を徴し立入検査を実施した。

また、これらの薬物の乱用を防止するために埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会と協力して、研修会、街頭啓発活動を行った。

平成27年度

	計	卸売業者	小売業者	研究者	管理者	施用者
麻薬取扱者数	1,314	3	178	13	59	1,061

平成27年度

麻薬取扱施設	計	卸売販売業	薬局	病院	診療所	飼養動物診療施設	研究施設
施設数	355	3	178	35	94	34	11
監視数	108	3	70	33	1	0	1

埼玉県坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会

平成22年6月に設立され、埼玉県知事から委嘱を受けた薬物乱用防止指導員30人で構成されている。

平成27年度

事業	研修会	講習会	街頭啓発活動等
実施回数	2	12	27
参加人員等	73	2,856	22,454

(3) 献血推進事業

良質で安全な血液の安定的な確保のため、需要に見合った採血計画の基に、献血の推進を図った。

市町別献血事業実績（移動採血車による）

平成27年度

項目	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
献血者数	3,433	1,306	1,025	673	226	203

2 食品の安全性の確保

(1) 食品衛生関係営業

ア 食品衛生法に基づく許可施設数（市町別）

平成27年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	3,281	1,413	980	554	185	149
飲 食 店 営 業	1,851	808	539	329	99	76
内 (一般食堂・レストラン等)	640	232	196	128	50	34
(仕出し屋・弁当屋)	57	21	20	11	2	3
(旅 館)	15	4	6	4	1	0
訳 (その他)	1,139	551	317	186	46	39
喫 茶 店 営 業	244	113	86	24	6	15
菓 子 製 造 業	207	77	65	39	16	10
あ ん 類 製 造 業	0	0	0	0	0	0
アイスクリーム類製造業	1	0	1	0	0	0
乳 処 理 業	0	0	0	0	0	0
特別牛乳さく取処理業	0	0	0	0	0	0
乳 製 品 製 造 業	0	0	0	0	0	0
集 乳 業	0	0	0	0	0	0
乳 類 販 売 業	424	182	124	74	25	19
食 肉 処 理 業	16	8	4	1	1	2
食 肉 販 売 業	224	96	72	35	13	8
食 肉 製 品 製 造 業	3	3	0	0	0	0
魚 介 類 販 売 業	206	84	69	31	14	8
魚介類せり売営業	0	0	0	0	0	0
魚肉ねり製品製造業	0	0	0	0	0	0
食品の冷凍又は冷蔵業	20	11	7	2	0	0
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0
清涼飲料水製造業	2	0	0	1	1	0
乳酸菌飲料製造業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 製 造 業	0	0	0	0	0	0
氷 雪 販 売 業	3	2	0	1	0	0
食用油脂製造業	0	0	0	0	0	0
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0
み そ 製 造 業	9	3	0	2	0	4
醬 油 製 造 業	1	1	0	0	0	0
ソ ー ス 類 製 造 業	3	1	1	1	0	0
酒 類 製 造 業	3	0	0	1	2	0
豆 腐 製 造 業	13	6	1	3	3	0
納 豆 製 造 業	1	0	0	1	0	0
め ん 類 製 造 業	18	6	2	3	3	4
そうざい製造業	28	10	8	5	2	3
缶詰又は瓶詰食品製造業	2	2	0	0	0	0
添 加 物 製 造 業	2	0	1	1	0	0

イ 食品衛生に関する条例に基づく許可施設数（市町別）

平成27年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
合 計	840	311	211	154	114	50
菓子種製造業	1	1	0	0	0	0
こんにゃく類製造業	7	0	1	4	0	2
つけ物製造業	63	4	4	9	38	8
魚介類加工業	4	2	2	0	0	0
食料品販売業	757	298	204	141	74	40
魚介類行商	0	0	0	0	0	0
食料品行商	8	6	0	0	2	0
豆腐行商	0	0	0	0	0	0

ウ 許可を要しない食品営業等施設数（市町別）

平成27年度

項 目	合 計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	
合 計	246	90	37	47	50	22	
給食施設小計	131	58	30	20	12	11	
内 訳	学 校	30	23	1	1	4	1
	病院・診療所	9	3	3	2	0	1
	事業所	13	3	5	4	0	1
	その他	79	29	21	13	8	8
その他の食品製造業	115	32	7	27	38	11	

(2) 食中毒発生防止等の対策

食品関係営業者及び一般消費者を対象とした食中毒予防についての講習会の実施

ア 講習会の開催

平成27年度

区 分	回 数	受 講 者(人)
合 計	22	974
食品営業関係従事者	11	197
食品衛生責任者等	2	343
そ の 他	9	434

イ 食中毒事件の調査等

平成27年度 1件

3 生活環境の確保

(1) 衛生的な生活環境の確保

ア 環境衛生関係営業施設数

平成27年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町	監視件数	
総数	745	328	227	116	38	36	169	
理容所	193	85	57	37	7	7	34	
美容所	375	178	119	48	11	19	68	
クリーニング	127	52	39	21	9	6	29	
内訳	一般	32	17	8	5	1	8	
	取次	92	34	30	16	8	21	
	特定洗濯物	3	1	1	0	0	0	
公衆浴場	24	6	3	5	6	4	22	
内訳	一般	1	1	0	0	0	0	
	その他	23	5	3	5	6	22	
興行場	3	1	1	0	1	0	1	
内訳	映画	1	0	1	0	0	0	
	スポーツ	0	0	0	0	0	0	
	その他	2	1	0	0	1	1	
旅館業	23	6	8	5	4	0	15	
内訳	ホテル	12	4	7	1	0	0	10
	旅館	8	2	1	2	3	0	3
	簡易宿所	3	0	0	2	1	0	2
	下宿	0	0	0	0	0	0	0

イ 環境衛生関係施設数

平成27年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
火葬場	1	0	0	0	1	0
納骨堂	5	2	1	1	1	0
墓地	1,751	374	72	330	620	355
特定建築物	31	百貨店6・店舗9・事務所7・学校4・旅館2・興行場1・その他2				

ウ 建築物の環境衛生管理事業者登録数

平成27年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	17	7	6	4	0	0
建築物清掃業	2	0	1	1	0	0
建築物空気環境測定業	0	0	0	0	0	0
建築物空気調和用ダクト外清掃業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水水質検査業	0	0	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業	8	4	2	2	0	0
建築物排水管清掃業	3	1	1	1	0	0
建築物ねずみこん虫等防除業	3	1	2	0	0	0
建築物総合管理業	1	1	0	0	0	0

エ 水道施設数

平成27年度

項目	合計	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総数	3	1	0	2	0	0
種別	簡易水道事業	1	1	0	0	0
	専用水道	2	—	—	2	—
	自家用水道	0	—	—	0	—

オ プール維持管理の指導

「埼玉県プールの安全安心要綱」に基づき、施設及び水質の維持管理の状況について監視を行った。

平成27年度

項目	合計	公営	民営
施設数	7	2	5
プールの数	20	7	13
監視件数	9	3	6

カ 居住環境等に係る相談

近年、住宅様式の変化に伴い、人体における室内化学物質の影響が問題になっている。

項目	合計	ねずみ	衛生害虫	蜂等の昆虫	ダニ	ノミ	他の生き物	VOC*	カビ等	その他
相談数	19	1	6	5	6	0	0	0	0	1

* VOCとは、ホルムアルデヒド、トルエン、ベンゼン、テトラクロロエチレン等の揮発性有機化学物質をいう。

キ 飲料水等検査受付検体数及び不適検体数

平成27年度

区分	合計	上水道	簡易水道	専用水道	簡易専用水道	小規模受水槽	自家用水道	その他の水道	井戸水等
検体数	60	0	0	1	2	3	0	1	53
不適数(再掲)	20	0	0	0	0	0	0	0	20

(2) 動物の適正な飼育管理

ア 犬の登録・狂犬病予防注射実施状況

平成27年度

項目	総数	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
登録頭数	12,013	4,724	3,326	2,007	758	1,198
※新規登録頭数	747	332	198	97	49	71
注射済票交付数	8,645	3,638	2,320	1,315	578	794

イ 犬の収容、処理等の状況

平成27年度

収容			処 理				そ の 他		
総数	捕獲	飼養放棄	総数	指導センター送致数	飼い主返還	保健所処理数	取下げ	前年度繰越分	次年度へ繰越
49	46	3	50	16	32	1	1	0	0

ウ 苦情・相談処理状況

平成27年度

総数	捕獲依頼	犬の引取依頼	放し飼い取締依頼	咬傷事件関係	家畜農作物被害	糞尿関係	鳴き声	その他
445	78	20	15	19	0	9	34	270

エ 犬の事故届出数

平成27年度

発生件数	咬 傷			被咬傷人数	咬傷以外発生件数
	狂 犬 病 の 鑑 定				
	狂犬病数	疑狂犬病数	非狂犬病数		
11	0	0	11	11	0

オ 第一種動物取扱業の登録状況

平成27年度

施設数	業 種 別						
	販売	保管	貸出し	訓練	展示	鏡りあつせん	譲受飼養
79	34	51	1	15	12	0	0

※一部重複している

カ 第二種動物取扱業の届出状況

平成27年度

施設数	業 種 別				
	譲渡し	保管	貸出し	訓練	展示
1	1	1	0	0	0

キ 特定動物飼養保管許可状況

平成27年度

施設数	動 物 種	
	ニホンザル	ワニガメ
3	2	1

【参考資料】

1 各種協議会等委員名簿

(敬称略)

(1) 埼玉県川越比企保健医療圏地域保健医療協議会委員名簿

平成28年8月1日現在

氏名	役職名	備考
小川郁男	坂戸鶴ヶ島医師会長	
関本幹雄	川越市医師会長	
須田清美	比企医師会長	
小川俊夫	川越市歯科医師会長	
関口一春	入間郡市歯科医師会長	
長嶺芳昭	比企郡市歯科医師会長	
天野勉	川越市薬剤師会長	
平塚大	坂戸鶴ヶ島市薬剤師会長	
井上辰憲	東松山薬剤師会長	
堤晴彦	埼玉医科大学総合医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
森本義博	小川赤十字病院院長	
田中久子	女子栄養大学教授	
小室初枝	毛呂山町食生活改善推進員協議会会長	
作山すみ子	吉見町母子愛育会会長	
松田裕二	川越市保健医療部長	
福吉久雄	坂戸市市民健康部長	
石島洋志	鶴ヶ島市健康福祉部参事	
山口和彦	東松山市健康福祉部長	
横川勇	鳩山町健康福祉課長	
小貝和己	埼玉県西部福祉事務所長	
丸山浩	川越市保健所長	
遠藤浩正	埼玉県東松山保健所長	
川南勝彦	埼玉県坂戸保健所長	

<敬称略>

(2) 坂戸・飯能地区救急医療対策協議会委員名簿

平成28年度

氏名	役職名	備考
増島宏徳	飯能地区医師会長	会長
小川郁男	坂戸鶴ヶ島医師会長	副会長
横川勇	鳩山町健康福祉課長	副会長
鈴木将夫	入間地区医師会副会長	
関口一春	入間郡市歯科医師会長	
佐瀬武	佐瀬病院院長	
峰田喬臣	飯能中央病院院長	
木川泰宏	医療法人泰一会飯能整形外科病院院長	
土屋長二	坂戸中央病院院長	
田中政彦	医療法人関越病院病院長	
西蔵ツワソ	武蔵台病院病院長	
高木進	旭ヶ丘病院病院長	
岡村維摩	岡村記念クリニック院長	
小山勇	埼玉医科大学国際医療センター病院長	
織田弘美	埼玉医科大学病院病院長	
坂本実	飯能市健康福祉部長	
福吉久雄	坂戸市市民健康部長	
石島洋志	鶴ヶ島市健康福祉部参事	
新井義雄	日高市健康推進部長	
田口雄一	毛呂山町保健センター所長	
山口博正	越生町健康福祉課長	
岡部久志	坂戸・鶴ヶ島消防組合消防本部消防長	
瀬波行男	西入間広域消防組合消防本部消防長	
荒幡憲作	埼玉西部消防組合消防局消防局長	
中島守	埼玉県狭山保健所長	
川南勝彦	埼玉県坂戸保健所長	

(3) 埼玉県坂戸保健所感染症診査協議会委員名簿

平成28年度

役職名	氏名	所属機関名
委員長	仲村秀俊	埼玉医科大学病院
委員	俵英之	たわらくリニック
委員	川上泰祐	川上司法書士事務所

〈敬称略〉

2 坂戸保健所管内各市町・保健センター一覧

機 関 名	所 在 地	電 話 番 号	F A X 番 号
坂戸市役所 市民健康センター	〒350-0292 坂戸市千代田1-1-1	049-283-1331	049-283-3903
	〒350-0212 坂戸市石井2327-3	049-284-1621	049-284-3939
鶴ヶ島市役所 保健センター	〒350-2292 鶴ヶ島市三ツ木16-1	049-271-1111	049-271-1190
	〒350-2213 鶴ヶ島市脚折1922-10	049-271-2745	049-271-2747
毛呂山町役場 保健センター	〒350-0493 毛呂山町中央2-1	049-295-2112	049-295-0771
	〒350-0436 毛呂山町川角305	049-294-5511	049-295-5850
越生町役場 保健センター	〒350-0494 越生町越生900-2	049-292-3121	049-292-5400
	〒350-0416 越生町越生917	049-292-5505	049-292-5623
鳩山町役場 保健センター	〒350-0392 鳩山町大豆戸184-16	049-296-1211	049-296-2594
	〒350-0324 鳩山町大豆戸183-1	049-296-2530	049-296-2832

3 坂戸保健所管内関係団体一覧

平成28年度

各 団 体	職 名	氏 名
坂戸鶴ヶ島医師会	会 長	小 川 郁 男
入間地区医師会	会 長	小 室 順 義
比企医師会	会 長	須 田 清 美
埼玉医科大学医師会	会 長	片 山 茂 裕
入間郡市歯科医師会	会 長	関 口 一 春
第4支部（越生・毛呂山）	支部長	鷺 谷 剛
第5支部（坂戸・鶴ヶ島）	支部長	大 場 敏 男
坂戸鶴ヶ島歯科医師会	会 長	川 崎 剛
比企郡市歯科医師会	会 長	長 嶺 芳 昭
坂戸鶴ヶ島市薬剤師会	会 長	平 塚 大
坂戸保健所管内薬物乱用防止指導員協議会	会 長	吉 田 弘
西入間狂犬病予防協会	会 長	遠 田 淳
坂戸保健所管内食品衛生協会	会 長	小 林 三七男
坂戸保健所管内環境衛生協会	会 長	猪 瀬 寿 雄
坂戸市食生活改善推進員協議会	会 長	岡 田 佳 子
鶴ヶ島市食生活改善推進員協議会	会 長	佐久間 眞理子
毛呂山町食生活改善推進員協議会	会 長	小 室 初 枝
鳩山町食生活改善推進員協議会	会 長	野 口 丸 美
坂戸保健所管内給食管理者研究会	会 長	改 田 剛 俊
地域活動栄養士会（れもんの会）	会 長	角 田 津英子

4 健康相談・各種検査等定例事業一覧

平成28年度

名 称	実 施 日	受 付 時 間	備 考
管理検診・接触者健診 (ツベルクリン検査・ 胸部レントゲン撮影)	毎月 第2水曜日	午後3時00分～4時00分	予約制
管理検診・接触者健診 (ツ反判定・胸部レント ゲン撮影)	毎月 第2水曜日の 翌々日	午後3時00分～4時00分	予約制
接 触 者 健 診 (QFT検査)	毎月 第3月曜日	午前9時30分～11時00分	予約制
こどもの心の健康相談	毎月 第4水曜日	午後1時30分～4時00分	予約制
エイズ抗体検査・相談 性感染症検査	毎月 第2・4月曜日 (第4月曜日のみ、 夜間検査あり)	午前9時00分～10時00分 ※夜間はエイズ抗体検査のみ 午後5時30分～6時30分	予約制
ひきこもり専門相談事業	毎月 第4火曜日 (原則)	午前10時00分～12時00分	予約制
水 質 検 査	坂戸保健所 毎月 第2・4月曜日	午前8時30分～9時30分	休日を除く

人 口 動 態 統 計

□ 人口動態統計

(1) 人口動態統計総覧	5 0
(2) 人口動態概況	5 1
(3) 年齢3区分別の人口推移	5 2
(4) 出生	5 6
ア 出生率の年次推移 (人口千対)	5 6
イ 体重別・市町別出生数	5 7
ウ 母の年齢別・出生順位別出生数	5 8
エ 母の年齢別・市町別出生数	5 8
(5) 死亡	5 9
ア 死亡率の年次推移 (人口千対)	5 9
イ 死因別・市町別死亡数 (死因简单分類別)	6 0
ウ 市町別死因順位と割合 (%)	6 2
エ 乳児死亡率の年次推移 (人口千対)	6 3
オ 新生児死亡率の年次推移 (人口千対)	6 4
カ 周産期死亡率の年次推移 (人口千対)	6 4
(6) 死産	6 5
ア 死産率の年次推移 (出産千対)	6 5
イ 自然死産率の年次推移 (出産千対)	6 6
ウ 人工死産率の年次推移 (出産千対)	6 6
(7) 婚姻	6 7
(8) 離婚	6 8
(9) 合計特殊出生率	6 9
(10) 比率の解説	7 0

◆人口動態◆

(1) 人口動態統計総覧

(人、件) 平成26年

項目	出生数	死亡数	乳児		死産数			周産期死亡数	婚姻数	離婚数
			死亡数	新生児死亡数	総数	自然	人工			
全 国	1,003,539	1,273,004	2,080	952	23,524	10,905	12,619	3,750	643,749	222,107
埼 玉 県	55,765	61,269	118	54	1,382	665	717	221	35,218	12,484
管 内	1,465	2,062	1	-	40	16	24	4	930	389
坂 戸 市	698	806	1	-	18	7	11	2	403	189
鶴ヶ島市	508	535	-	-	12	6	6	2	327	97
毛呂山町	167	405	-	-	8	2	6	-	118	69
越 生 町	52	154	-	-	-	-	-	-	44	17
鳩 山 町	40	162	-	-	2	1	1	-	38	17

項目	出生率	死亡率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率			周産期死亡率	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
					総数	自然	人工				
全 国	8.0	10.1	2.1	0.9	22.9	10.6	12.3	3.7	5.1	1.77	1.42
埼 玉 県	7.8	8.6	2.1	1.0	24.2	11.6	12.6	4.0	4.9	1.75	1.31
管 内	6.2	8.7	0.7	-	26.6	10.6	16.0	2.7	3.9	1.65	1.08
坂 戸 市	6.9	7.9	1.4	-	25.1	9.8	15.3	2.9	4.0	1.86	1.18
鶴ヶ島市	7.2	7.6	-	-	23.1	11.6	11.6	3.9	4.7	1.38	1.17
毛呂山町	4.4	10.7	-	-	45.7	11.4	34.3	-	3.1	1.82	0.86
越 生 町	4.3	12.9	-	-	-	-	-	-	3.7	1.42	0.85
鳩 山 町	2.8	11.3	-	-	47.6	23.8	23.8	-	2.6	1.18	0.60

(2) 人口動態概況

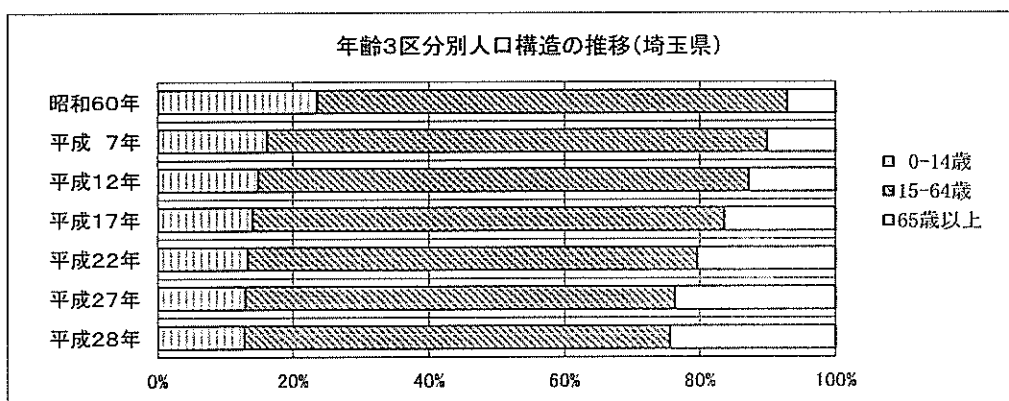
平成26年

	出生	死亡	乳児死亡	死産	婚姻	離婚
件数	1,465	2,062	1	40	930	389
率	6.2	8.7	0.7	26.6	3.9	1.65
平均発生間隔	5時間58分46秒	4時間14分54秒	365日0時間0分	9日3時間0分	9時間25分10秒	22時間31分9秒
平均1日件数	4.0	5.6	0.003	0.1	2.5	1.1

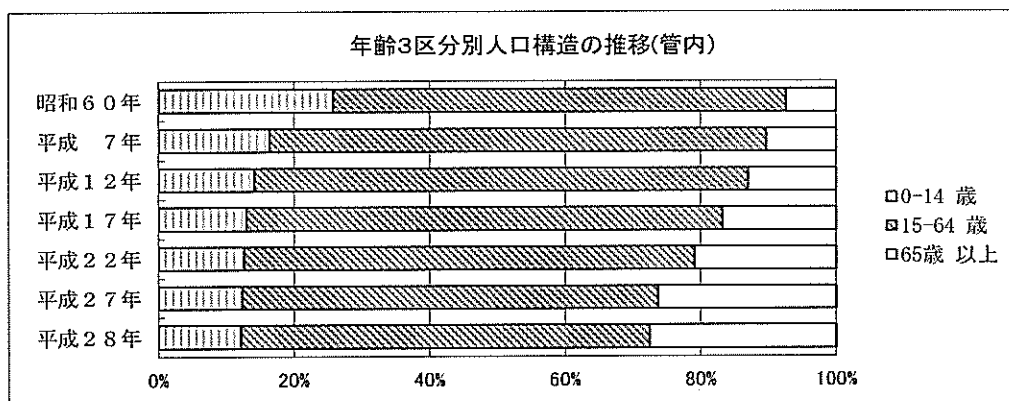
(注) 出生率、死亡率、婚姻率、離婚率は人口千対、
乳児死亡率は出生千対、死産率は出産千対である。

(3) 年齢3区分別の人口推移

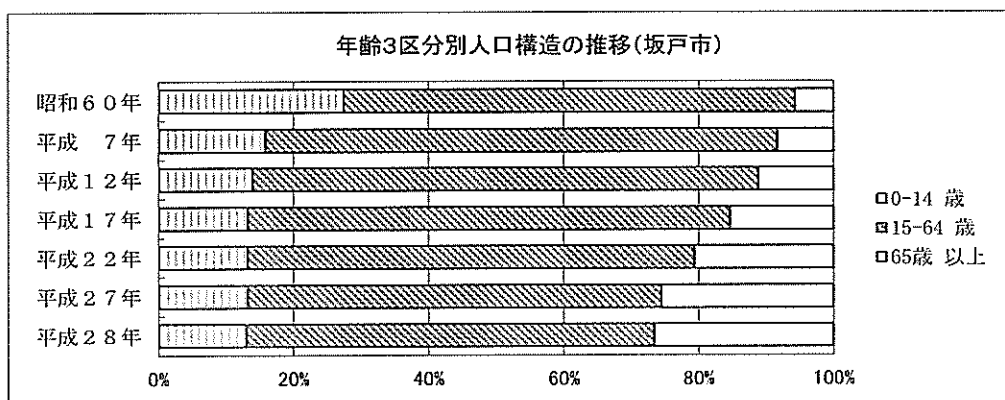
埼玉県	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	5,863,678	1,380,180	4,060,573	420,099	23.5	69.3	7.2	10.3	30.4
平成7年	6,759,311	1,090,395	4,976,945	681,172	16.2	73.7	10.1	13.7	62.5
平成12年	6,938,006	1,024,787	5,011,202	889,243	14.8	72.4	12.8	17.7	86.8
平成17年	7,054,243	986,361	4,892,253	1,157,006	14.0	69.4	16.4	21.8	108.7
平成22年	7,194,556	953,668	4,749,108	1,464,860	13.3	66.3	20.4	30.8	153.6
平成27年	7,304,817	944,689	4,630,811	1,729,317	12.9	63.4	23.7	37.3	183.1
平成28年	7,323,360	937,700	4,597,709	1,787,951	12.8	62.8	24.4	38.9	190.7



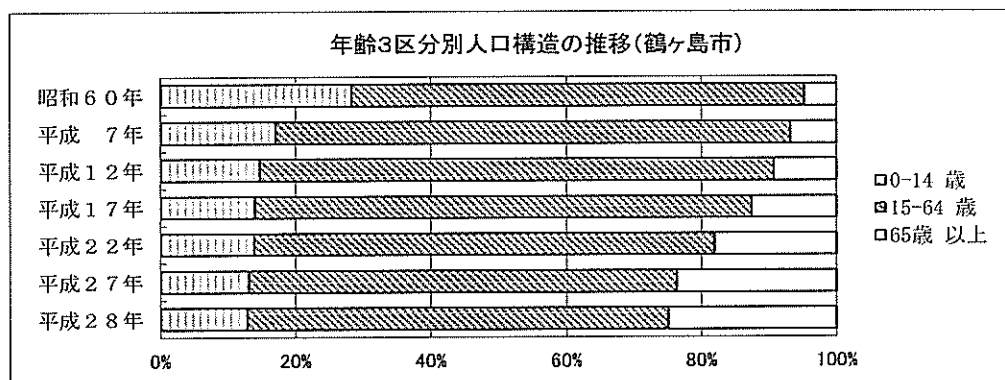
管内	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	314,323	81,037	209,803	23,384	25.8	66.8	7.4	11.1	28.9
平成7年	373,981	61,185	274,054	38,597	16.4	73.3	10.3	14.1	63.1
平成12年	375,100	52,959	273,158	48,846	14.1	72.8	13.0	17.9	92.2
平成17年	375,689	48,701	263,430	63,008	13.0	70.1	16.8	23.9	129.4
平成22年	238,586	30,141	158,101	49,927	12.7	66.4	21.0	31.6	165.6
平成27年	233,470	28,834	143,273	61,363	12.4	61.4	26.3	42.8	212.8
平成28年	232,992	28,283	140,684	64,025	12.1	60.4	27.5	45.5	226.4



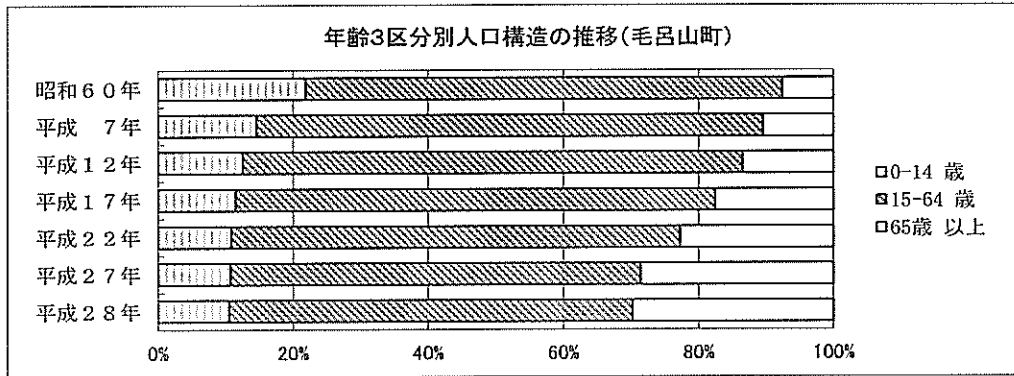
坂戸市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	87,586	23,977	58,553	5,001	27.4	66.9	5.7	8.5	20.9
平成7年	98,221	15,578	74,334	8,263	15.9	75.7	8.4	11.1	53.0
平成12年	97,381	13,562	72,871	10,926	13.9	74.8	11.2	15.0	80.6
平成17年	98,964	13,031	70,605	15,199	13.2	71.3	15.4	21.5	116.6
平成22年	101,700	13,398	67,077	20,959	13.2	66.1	20.7	31.2	156.4
平成27年	101,203	13,376	61,951	25,876	13.2	61.2	25.6	41.8	193.5
平成28年	101,388	13,212	61,203	26,973	13.0	60.4	26.6	44.1	204.2



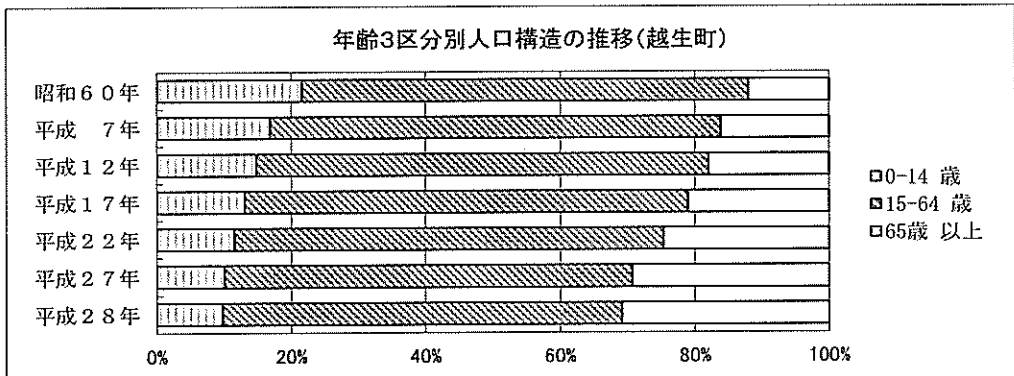
鶴ヶ島市	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	49,381	13,974	33,016	2,375	28.3	66.9	4.8	7.2	17.0
平成7年	66,208	11,303	50,320	4,524	17.1	76.1	6.8	9.0	40.0
平成12年	67,638	9,971	51,330	6,319	14.7	75.9	9.3	12.3	63.4
平成17年	69,783	9,803	51,155	8,823	14.0	73.3	12.6	17.2	90.0
平成22年	69,990	9,684	47,536	12,669	13.9	68.0	18.1	26.7	130.8
平成27年	70,184	9,222	44,364	16,598	13.1	63.2	23.6	37.4	180.0
平成28年	70,145	9,017	43,645	17,483	12.9	62.2	24.9	40.1	193.9



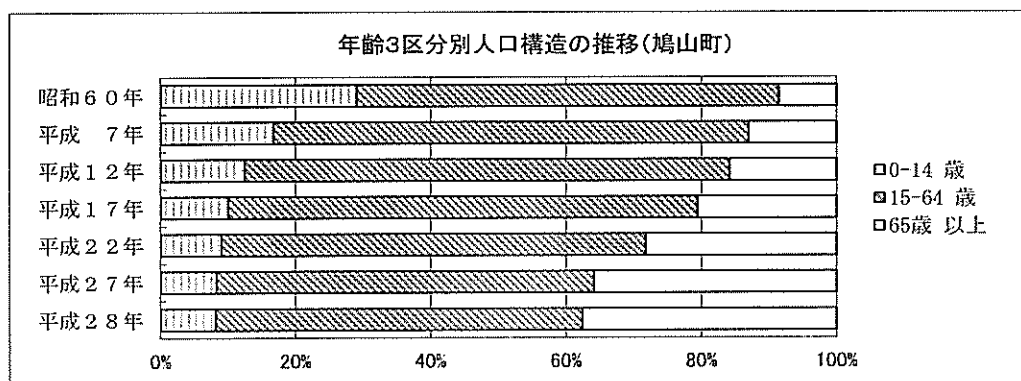
毛呂山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	34,467	7,536	24,300	2,625	21.9	70.5	7.6	10.8	34.8
平成7年	39,808	5,779	29,851	4,175	14.5	75.0	10.5	14.0	72.2
平成12年	39,711	4,984	29,349	5,368	12.6	73.9	13.5	18.3	107.7
平成17年	39,122	4,477	27,534	6,823	11.4	70.4	17.4	24.8	152.4
平成22年	39,054	4,228	25,893	8,885	10.8	66.4	22.8	34.3	210.1
平成27年	35,304	3,794	21,424	10,086	10.7	60.7	28.6	47.1	265.8
平成28年	34,977	3,693	20,853	10,431	10.6	59.6	29.8	50.0	282.5



越生町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	11,622	2,510	7,706	1,406	21.6	66.3	12.1	18.2	56.0
平成7年	13,609	2,295	9,108	2,204	16.9	66.9	16.2	24.2	96.0
平成12年	13,718	2,030	9,212	2,468	14.8	67.2	18.0	26.8	121.6
平成17年	13,356	1,750	8,783	2,812	13.1	65.8	21.1	32.0	160.7
平成22年	12,537	1,447	7,991	3,097	11.5	63.7	24.7	38.8	214.0
平成27年	12,309	1,239	7,458	3,612	10.1	60.6	29.3	48.4	291.5
平成28年	12,093	1,182	7,178	3,733	9.8	59.4	30.9	52.0	315.8



鳩山町	総人口 (人)	年齢3区分別人口(人)			構成割合(%)			老年人口 指数	老年化 指数
		年少人口 (0-14歳)	生産年齢人口 (15-64歳)	老年人口 (65歳以上)	0-14 歳	15-64 歳	65歳 以上		
昭和60年	13,931	4,045	8,695	1,187	29.0	62.4	8.5	13.7	29.3
平成7年	17,973	3,017	12,611	2,339	16.8	70.2	13.0	18.5	77.5
平成12年	17,008	2,127	12,172	2,687	12.5	71.7	15.8	22.1	126.3
平成17年	15,985	1,608	11,086	3,291	10.1	69.4	20.6	29.7	204.7
平成22年	15,305	1,384	9,604	4,317	9.0	62.8	28.2	45.0	311.9
平成27年	14,470	1,203	8,076	5,191	8.3	55.8	35.9	64.3	431.5
平成28年	14,389	1,179	7,805	5,405	8.2	54.2	37.6	69.3	458.4



(注) 昭和60年、平成7年、平成12年、平成17年、平成22年は国勢調査による。(毎年10月1日現在)
平成27年、平成28年は1月1日現在の埼玉県町(丁)別人口調査結果報告による。

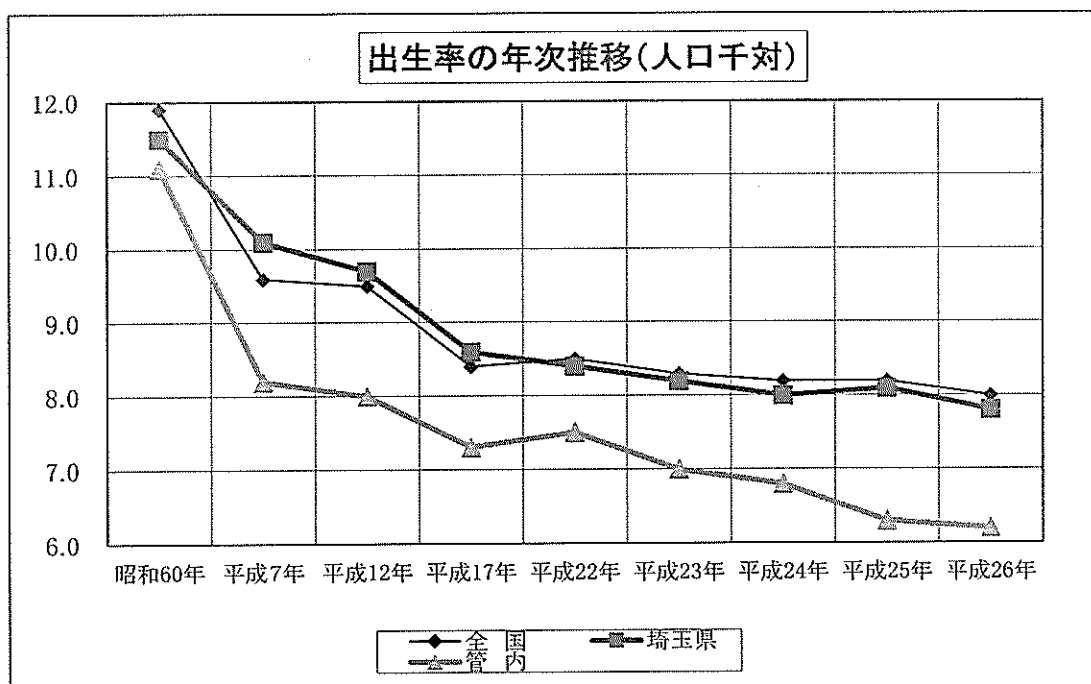
$$\text{老年人口指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{生産年齢人口(15~64歳)}} \times 100$$

$$\text{老年化指数} = \frac{\text{老年人口(65歳以上)}}{\text{年少人口(14歳以下)}} \times 100$$

(4) 出生

ア 出生率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	11.9	9.6	9.5	8.4	8.5	8.3	8.2	8.2	8.0
埼 玉 県	11.5	10.1	9.7	8.6	8.4	8.2	8.0	8.1	7.8
管 内	11.1	8.2	8.0	7.3	7.5	7.0	6.8	6.3	6.2
坂 戸 市	12.3	8.9	9.4	8.4	8.2	7.8	7.6	6.9	6.9
鶴ヶ島市	11.9	9.3	9.4	9.0	8.9	7.9	8.0	7.5	7.2
毛呂山町	9.6	7.1	6.7	5.6	5.1	4.6	4.5	4.5	4.4
越 生 町	11.7	6.5	7.3	6.8	6.1	5.3	6.0	4.9	4.3
鳩 山 町	9.5	5.3	5.0	3.8	3.6	3.8	2.8	3.0	2.8



イ 体重別・市町別出生数

平成26年

		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
2.5kg 未満	1kg未満	139	2	-	1	1	-	-
	1.0～ 1.5kg未満	234	3	2	1	-	-	-
	1.5～ 2.0kg未満	666	20	11	6	2	-	1
	2.0～ 2.5kg未満	4,218	108	53	41	9	2	3
	2.5～ 3.0kg未満	21,822	589	275	211	69	17	17
3.0～ 3.5kg未満	22,895	600	292	197	70	24	17	
3.5～ 4.0kg未満	5,366	133	62	46	15	8	2	
4.0～ 4.5kg未満	403	10	3	5	1	1	-	
4.5～ 5.0kg未満	17	-	-	-	-	-	-	
5.0kg以上	-	-	-	-	-	-	-	
不詳	5	-	-	-	-	-	-	
計	55,765	1,465	698	508	167	52	40	

ウ 母の年齢別・出生順位別出生数

平成26年

	埼玉県	坂戸保健所管内								
		小計	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
総数	55,765	1,465 (100.0)	- -	25 (100.0)	118 (100.0)	352 (100.0)	519 (100.0)	365 (100.0)	85 (100.0)	1 (100.0)
第1子	26,732	611 (41.7)	- -	23 (92.0)	77 (65.3)	186 (52.8)	182 (35.1)	111 (30.4)	31 (36.5)	1 (100.0)
第2子	20,980	560 (38.2)	- -	2 (8.0)	33 (28.0)	121 (34.4)	234 (45.1)	145 (39.7)	25 (29.4)	- -
第3子	6,443	227 (15.5)	- -	- -	7 (5.9)	40 (11.4)	79 (15.2)	82 (22.5)	19 (22.4)	- -
第4子	1,229	48 (3.3)	- -	- -	1 (0.8)	3 (0.9)	19 (3.7)	18 (4.9)	7 (8.2)	- -
第5子	267	14 (1.0)	- -	- -	- -	1 (0.3)	5 -	5 (1.4)	3 -	- -
第6子以上	114	5 (0.3)	- -	- -	- -	1 (0.3)	- (0.0)	4 (1.1)	- (0.0)	- -

(注) () 内の数字は、各年齢ごとに占める割合 (%) である。

エ 母の年齢別・市町別出生数

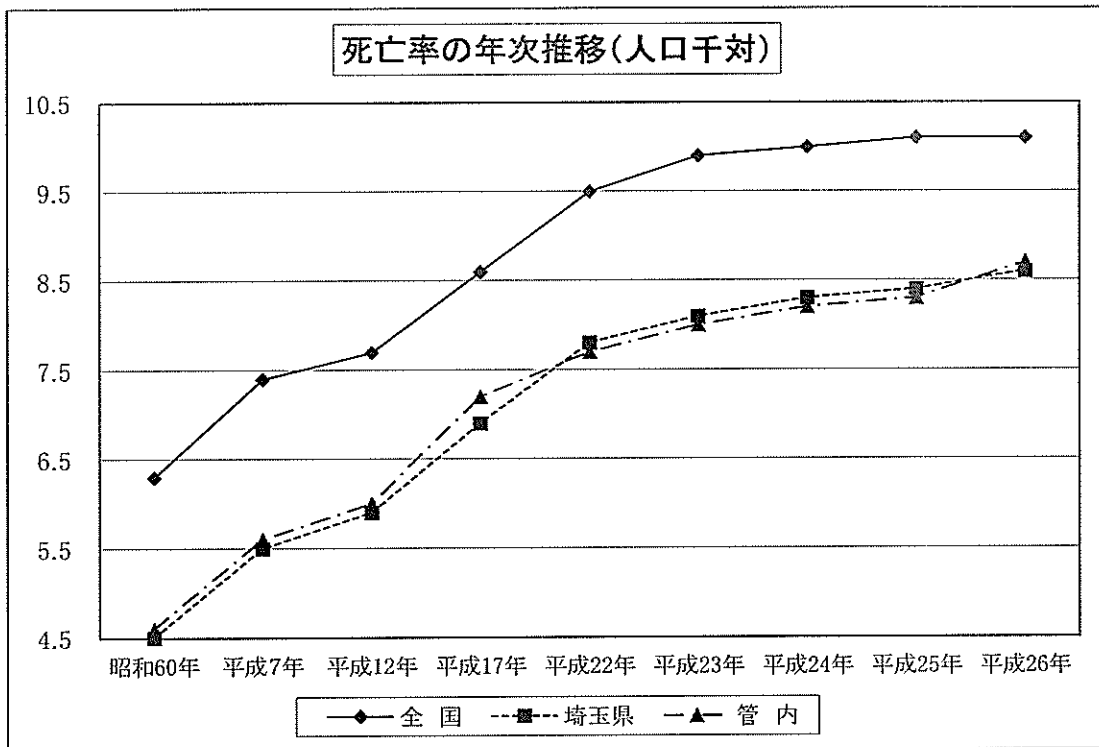
平成26年

	総数	14歳以下	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上及び不詳
埼玉県	55,765	-	642	4,339	14,246	20,360	13,243	2,868	67
管内	1,465	-	25	118	352	519	365	85	1
坂戸市	698	-	9	52	164	241	190	41	1
鶴ヶ島市	508	-	9	38	129	191	116	25	-
毛呂山町	167	-	5	17	44	56	33	12	-
越生町	52	-	-	9	6	20	13	4	-
鳩山町	40	-	2	2	9	11	13	3	-

(5) 死亡

ア 死亡率の年次推移 (人口千対)

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	6.3	7.4	7.7	8.6	9.5	9.9	10.0	10.1	10.1
埼 玉 県	4.5	5.5	5.9	6.9	7.8	8.1	8.3	8.4	8.6
管 内	4.6	5.6	6.0	7.2	7.7	8.0	8.2	8.3	8.7
坂 戸 市	3.4	5.1	5.5	6.3	7.3	7.7	7.4	7.7	7.9
鶴ヶ島市	3.1	3.9	4.1	5.6	6.4	6.3	6.9	7.5	7.6
毛呂山町	5.4	5.7	6.7	8.4	8.9	9.8	9.4	10.0	10.7
越 生 町	7.4	8.0	9.0	10.3	10.8	12.5	14.5	11.0	12.9
鳩 山 町	3.4	6.6	7.1	8.9	11.0	8.9	11.0	9.5	11.3



イ 死因別・市町別死亡数（死因簡単分類別）

平成26年

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
総 数		61,269	2,062	806	535	405	154	162
01000	感染症及び寄生虫症	1,246	47	21	8	10	2	6
01100	腸管感染症	83	3	2	-	-	1	-
01200	結核	88	2	-	1	-	1	-
01201	呼吸器結核	70	2	-	1	-	1	-
01202	その他の結核	18	-	-	-	-	-	-
01300	敗血症	599	21	9	4	5	-	3
01400	ウイルス肝炎	234	13	6	1	5	-	1
01401	B型ウイルス肝炎	14	-	-	-	-	-	-
01402	C型ウイルス肝炎	205	12	5	1	5	-	1
01403	その他のウイルス肝炎	15	1	1	-	-	-	-
01500	ヒト免疫不全ウイルス	3	-	-	-	-	-	-
01600	その他の感染症及び寄生虫症	239	8	4	2	-	-	2
02000	新生物	19,155	668	256	177	130	49	56
02100	悪性新生物	18,599	647	244	173	126	48	56
02101	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	350	12	3	5	2	1	1
02102	食道の悪性新生物	655	11	3	6	1	-	1
02103	胃の悪性新生物	2,603	89	38	21	19	5	6
02104	結腸の悪性新生物	1,716	56	29	9	9	6	3
02105	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	833	31	9	3	10	4	5
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物	1,303	50	10	10	13	9	8
02107	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	914	42	17	12	3	1	9
02108	膵の悪性新生物	1,513	45	18	12	11	2	2
02109	喉頭の悪性新生物	34	3	3	-	-	-	-
02110	気管、気管支及び肺の悪性新生物	3,618	117	41	40	23	4	9
02111	皮膚の悪性新生物	89	4	3	-	-	1	-
02112	乳房の悪性新生物	760	22	5	9	4	3	1
02113	子宮の悪性新生物	376	17	8	5	4	-	-
02114	卵巣の悪性新生物	300	11	5	3	2	-	1
02115	前立腺の悪性新生物	613	27	12	5	6	2	2
02116	膀胱の悪性新生物	388	15	6	6	2	1	-
02117	中枢神経系の悪性新生物	112	4	2	2	-	-	-
02118	悪性リンパ腫	540	28	9	9	3	4	3
02119	白血病	365	9	5	-	3	1	-
02120	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	216	8	3	4	-	1	-
02121	その他の悪性新生物	1,301	46	15	12	11	3	5
02200	その他の新生物	556	21	12	4	4	1	-
02201	中枢神経系のその他の新生物	136	5	4	1	-	-	-
02202	中枢神経系を除くその他の新生物	420	16	8	3	4	1	-
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	218	8	2	2	1	2	1
03100	貧血	90	3	-	1	-	1	1
03200	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	128	5	2	1	1	1	-
04000	内分泌、栄養及び代謝疾患	1,028	28	6	10	9	-	3
04100	糖尿病	705	20	5	6	7	-	2
04200	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患	323	8	1	4	2	-	1
05000	精神及び行動の障害	512	24	11	5	5	-	3
05100	血管性及び詳細不明の認知症	429	24	11	5	5	-	3
05200	その他の精神及び行動の障害	83	-	-	-	-	-	-
06000	神経系の疾患	1,141	32	15	9	5	2	1
06100	髄膜炎	17	-	-	-	-	-	-
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	111	2	1	1	-	-	-
06300	パーキンソン病	263	10	5	5	-	-	-
06400	アルツハイマー病	344	9	3	1	2	2	1
06500	その他の神経系の疾患	406	11	6	2	3	-	-
07000	眼及び付属器の疾患	1	-	-	-	-	-	-
08000	耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-	-	-
09000	循環器系の疾患	16,643	579	212	164	104	47	52
09100	高血圧性疾患	272	10	2	4	1	3	-
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	96	4	1	2	-	1	-
09102	その他の高血圧性疾患	176	6	1	2	1	2	-
09200	心疾患（高血圧性を除く）	10,263	377	143	104	68	28	34
09201	慢性リウマチ性疾患	106	2	-	1	-	1	-
09202	急性心筋梗塞	2,171	84	36	22	14	6	6
09203	その他の虚血性心疾患	3,059	120	40	29	30	9	12
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	431	13	5	5	1	-	2
09205	心筋症	166	3	1	1	-	-	1
09206	不整脈及び伝導障害	1,121	42	18	11	6	3	4
09207	心不全	3,062	106	42	33	15	7	9
09208	その他の心疾患	147	7	1	2	2	2	-

死 因		埼玉県	管内	坂戸市	鶴ヶ島市	毛呂山町	越生町	鳩山町
09300	脳血管疾患	5,155	156	57	45	27	10	17
09301	くも膜下出血	635	25	11	3	5	3	3
09302	脳内出血	1,474	33	11	9	7	4	2
09303	脳梗塞	2,916	95	35	31	14	3	12
09304	その他の脳血管疾患	130	3	-	2	1	-	-
09400	大動脈瘤及び解離	683	23	4	7	6	5	1
09500	その他の循環器系の疾患	270	13	6	4	2	1	-
10000	呼吸器系の疾患	9,742	273	107	57	70	22	17
10100	インフルエンザ	63	1	-	1	-	-	-
10200	肺炎	6,275	166	59	32	50	14	11
10300	急性気管支炎	16	-	-	-	-	-	-
10400	慢性閉塞性肺疾患	731	30	16	7	5	2	-
10500	喘息	64	4	1	2	-	-	1
10600	その他の呼吸器系疾患	2,593	72	31	15	15	6	5
11000	消化器系の疾患	2,265	65	24	17	14	6	4
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	122	3	1	-	-	1	1
11200	ヘルニア及び腸閉塞	320	7	1	2	2	1	1
11300	肝疾患	791	28	8	11	7	1	1
11301	肝硬変（アルコール性を除く）	442	17	4	8	4	1	-
11302	その他の肝疾患	349	11	4	3	3	-	1
11400	その他の消化器系の疾患	1,032	27	14	4	5	3	1
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	59	1	1	-	-	-	-
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	282	7	4	3	-	-	-
14000	腎尿路生殖器系の疾患	1,646	69	27	18	9	7	8
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	148	3	2	-	-	1	-
14200	腎不全	1,146	54	22	14	7	6	5
14201	急性腎不全	177	9	3	2	3	1	-
14202	慢性腎不全	686	32	11	11	4	4	2
14203	詳細不明の腎不全	283	13	8	1	-	1	3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	352	12	3	4	2	-	3
15000	妊娠、分娩及び産じょく	3	-	-	-	-	-	-
16000	周産期に発生した病態	30	-	-	-	-	-	-
16100	妊娠期間及び胎児発育に関する障害	2	-	-	-	-	-	-
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	13	-	-	-	-	-	-
16400	周産期に特異的な感染症	6	-	-	-	-	-	-
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	3	-	-	-	-	-	-
16600	その他の周産期に発生した病態	6	-	-	-	-	-	-
17000	先天奇形、変形及び染色体異常	126	2	2	-	-	-	-
17100	神経系の先天奇形	2	-	-	-	-	-	-
17200	循環器系の先天奇形	67	2	2	-	-	-	-
17201	心臓の先天奇形	47	1	1	-	-	-	-
17202	その他の循環器系の先天奇形	20	1	1	-	-	-	-
17300	消化器系の先天奇形	3	-	-	-	-	-	-
17400	その他の先天性奇形及び変形	34	-	-	-	-	-	-
17500	染色体異常、他に分類されないもの	20	-	-	-	-	-	-
18000	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	4,112	164	81	39	26	12	6
18100	老衰	2,800	117	55	30	17	9	6
18200	乳幼児突然死症候群	10	-	-	-	-	-	-
18300	その他の症状、徴候・異常臨床所見・異常検査所見で他の分類されないもの	1,302	47	26	9	9	3	-
20000	傷病及び死亡の外因	3,060	95	37	26	22	5	5
20100	不慮の事故	1,523	56	23	14	15	2	2
20101	交通事故	254	10	3	2	3	1	1
20102	転倒・転落	408	17	5	5	6	1	-
20103	不慮の溺死及び溺水	107	3	1	1	1	-	-
20104	不慮の窒息	364	13	6	4	3	-	-
20105	煙、火及び火災への曝露	70	5	2	1	1	-	1
20106	有害物質による不慮の中毒及び有害物質への曝露	34	1	1	-	-	-	-
20107	その他の不慮の事故	286	7	5	1	1	-	-
20200	自殺	1,337	35	13	11	6	3	2
20300	他殺	21	-	-	-	-	-	-
20400	その他の外因死	179	4	1	1	1	-	1

ウ 市町別死因順位と割合 (%)

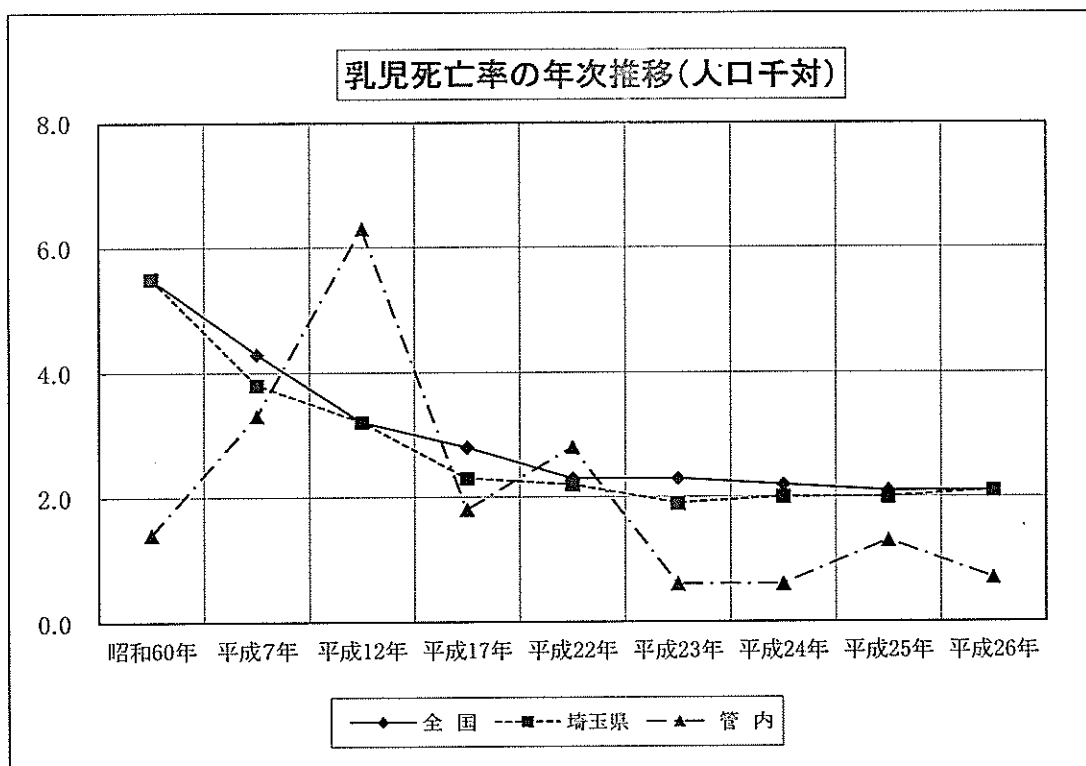
平成26年

	第 1 位		第 2 位		第 3 位		第 4 位		第 5 位	
	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合	死 因	割合
全 国	悪性新生物	28.6	心 疾 患	15.5	肺 炎	9.4	脳血管疾患	9.0	老 衰	5.9
埼 玉 県	悪性新生物	30.4	心 疾 患	16.8	肺 炎	10.2	脳血管疾患	8.4	老 衰	4.6
管 内	悪性新生物	31.4	心 疾 患	18.3	肺 炎	8.1	脳血管疾患	7.6	老 衰	5.7
坂 戸 市	悪性新生物	30.3	心 疾 患	17.7	肺 炎	7.3	脳血管疾患	7.1	老 衰	6.8
鶴ヶ島市	悪性新生物	32.3	心 疾 患	19.4	脳血管疾患	8.4	肺 炎	6.0	老 衰	5.6
毛呂山町	悪性新生物	31.1	心 疾 患	16.8	肺 炎	12.3	脳血管疾患	6.7	老 衰	4.2
越 生 町	悪性新生物	31.2	心 疾 患	18.2	肺 炎	9.1	脳血管疾患	6.5	老 衰	5.8
鳩 山 町	悪性新生物	34.6	心 疾 患	21.0	脳血管疾患	10.5	肺 炎	6.8	老 衰	3.7

- (注) 1 死因名は次のように省略した
 心疾患→心疾患(高血圧症を除く)
 2 死因順位は死亡数の多いもの順とした。
 3 割合(%)は、それぞれの死亡数を100とした場合の割合である。

エ 乳児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	5.5	4.3	3.2	2.8	2.3	2.3	2.2	2.1	2.1
埼 玉 県	5.5	3.8	3.2	2.3	2.2	1.9	2.0	2.0	2.1
管 内	1.4	3.3	6.3	1.8	2.8	0.6	0.6	1.3	0.7
坂 戸 市	4.7	4.6	10.9	1.2	3.7	-	1.3	2.8	1.4
鶴ヶ島市	8.5	1.6	1.6	-	3.3	-	-	-	-
毛呂山町	6.0	7.1	3.7	9.3	-	5.6	-	-	-
越 生 町	14.7	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	47.1	-	-	-	-	-	-



オ 新生児死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	3.4	2.2	1.8	1.4	1.1	1.1	1.0	1.0	0.9
埼 玉 県	3.4	1.8	1.6	1.0	1.0	0.8	0.9	0.9	1.0
管 内	2.6	1.6	3.6	1.1	2.3	-	-	0.7	-
坂 戸 市	1.9	3.4	4.3	-	3.7	-	-	1.4	-
鶴ヶ島市	1.7	-	1.6	-	1.6	-	-	-	-
毛呂山町	3.0	-	-	4.7	-	-	-	-	-
越 生 町	7.4	-	-	11.1	-	-	-	-	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

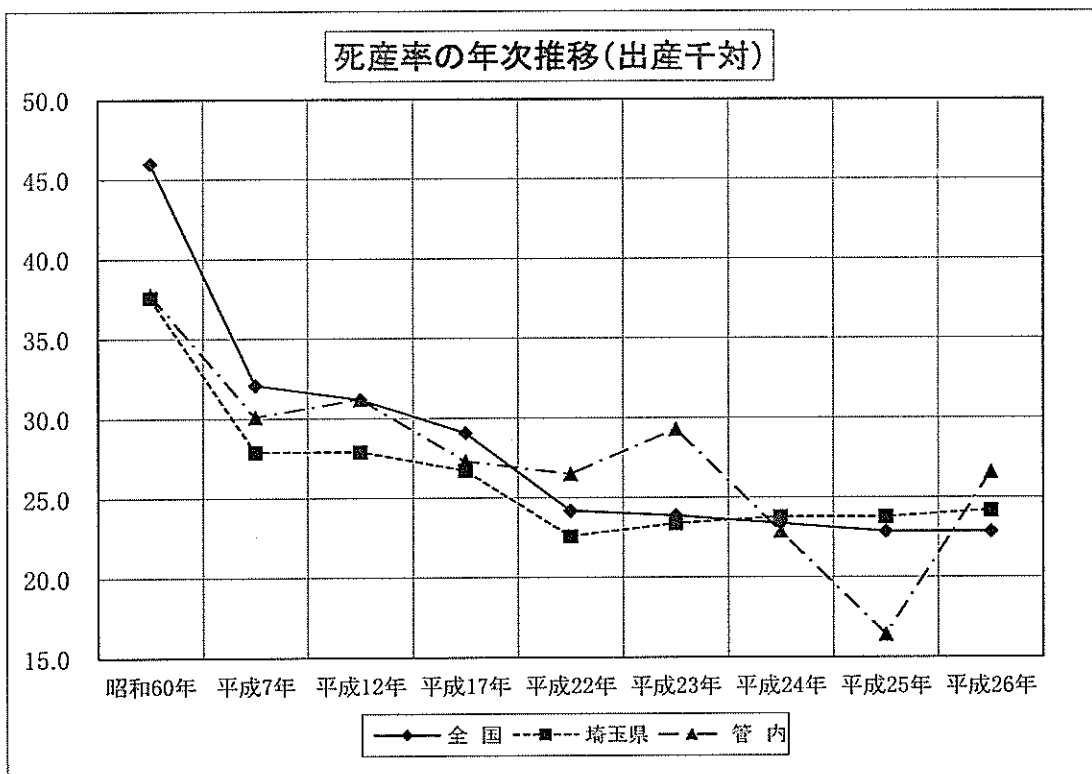
カ 周産期死亡率の年次推移（人口千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	8.0	7.0	5.8	4.8	4.2	4.1	4.0	3.7	3.7
埼 玉 県	8.3	7.0	6.0	4.7	4.2	4.4	4.4	3.7	4.0
管 内	8.0	7.2	7.3	3.7	2.3	3.6	3.1	2.7	2.7
坂 戸 市	7.5	11.4	9.7	3.6	3.7	3.8	1.3	2.8	2.9
鶴ヶ島市	1.7	1.6	7.8	6.4	1.6	3.6	1.8	1.9	3.9
毛呂山町	3.0	7.1	3.7	4.7	-	5.5	11.4	-	-
越 生 町	7.4	-	9.9	-	-	-	13.3	16.7	-
鳩 山 町	-	-	35.3	-	-	-	-	-	-

(6) 死産

ア 死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	46.0	32.1	31.2	29.1	24.2	23.9	23.4	22.9	22.9
埼 玉 県	37.6	27.9	27.9	26.7	22.6	23.4	23.8	23.8	24.2
管 内	37.8	30.1	31.2	27.3	26.5	29.3	22.9	16.4	26.6
坂 戸 市	38.5	38.5	39.7	36.4	30.8	29.3	25.3	19.6	25.1
鶴ヶ島市	39.2	22.2	29.1	20.4	20.8	17.7	21.0	15.0	23.1
毛呂山町	48.7	37.5	36.1	27.3	19.7	52.6	16.9	11.4	45.7
越 生 町	14.5	11.2	38.5	32.3	38.0	29.4	13.3	16.7	-
鳩 山 町	36.5	10.4	34.1	-	35.1	65.6	46.5	-	47.6



イ 自然死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	22.1	14.9	13.2	12.3	11.2	11.1	10.8	10.4	10.6
埼 玉 県	21.8	15.2	13.8	12.7	11.3	11.8	11.8	11.8	11.6
管 内	26.7	15.2	14.5	9.3	12.7	10.0	9.0	5.9	10.6
坂 戸 市	24.2	17.6	23.0	10.6	14.2	9.8	8.9	8.4	9.8
鶴ヶ島市	26.1	9.5	13.8	11.0	12.8	7.1	7.0	3.8	11.5
毛呂山町	25.8	17.1	14.4	9.1	4.9	21.0	11.3	-	11.4
越 生 町	14.5	11.2	19.2	-	12.7	14.7	13.3	16.7	-
鳩 山 町	36.5	-	22.7	-	17.55	-	23.3	-	23.8

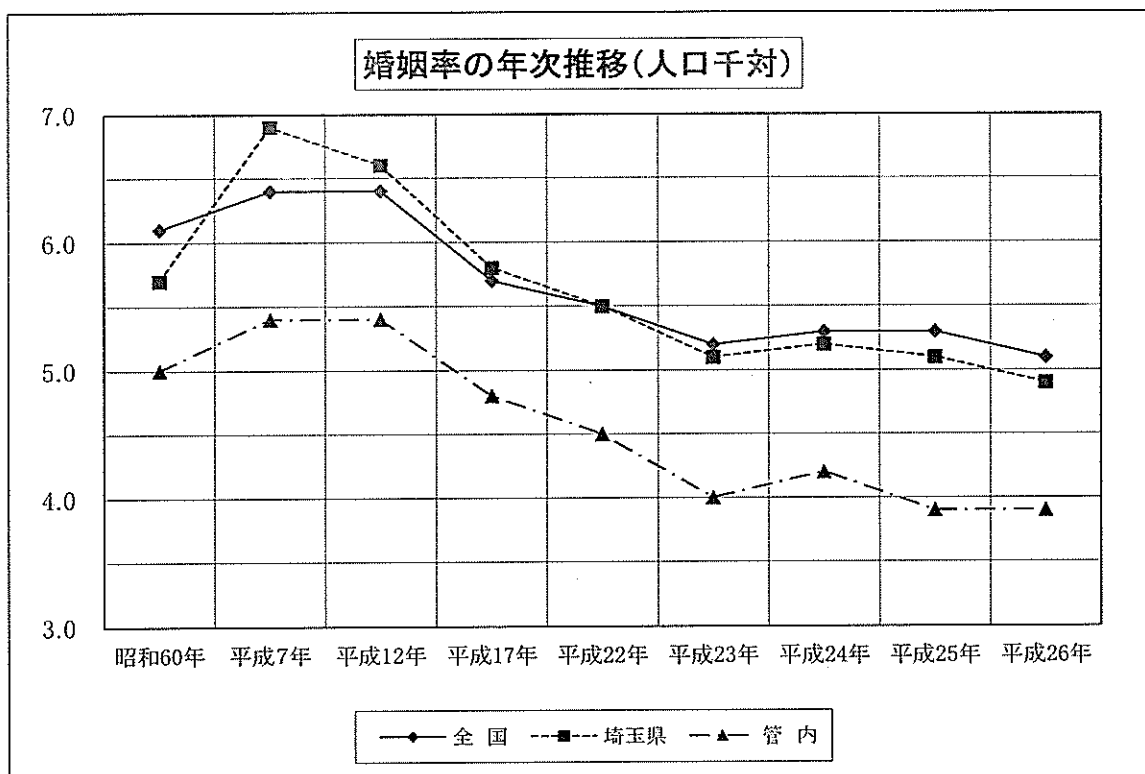
ウ 人工死産率の年次推移（出産千対）

	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成25年
全 国	23.9	17.3	18.1	16.7	13.0	12.8	12.6	12.5	12.3
埼 玉 県	15.9	12.7	14.1	14.0	11.3	11.6	12.0	12.0	12.5
管 内	11.0	14.9	16.7	17.9	13.8	19.3	13.9	10.5	15.9
坂 戸 市	24.2	20.9	16.7	25.9	16.6	19.5	16.4	11.2	15.4
鶴ヶ島市	26.1	12.7	15.3	9.4	8.0	10.6	14.0	11.3	11.5
毛呂山町	25.8	20.5	21.7	18.2	14.8	31.6	5.6	11.4	34.3
越 生 町	14.5	-	19.2	32.3	25.3	14.7	-	-	-
鳩 山 町	36.5	10.4	11.4	-	17.55	65.6	23.3	-	23.8

(7) 婚姻

婚姻率の年次推移（人口千対）

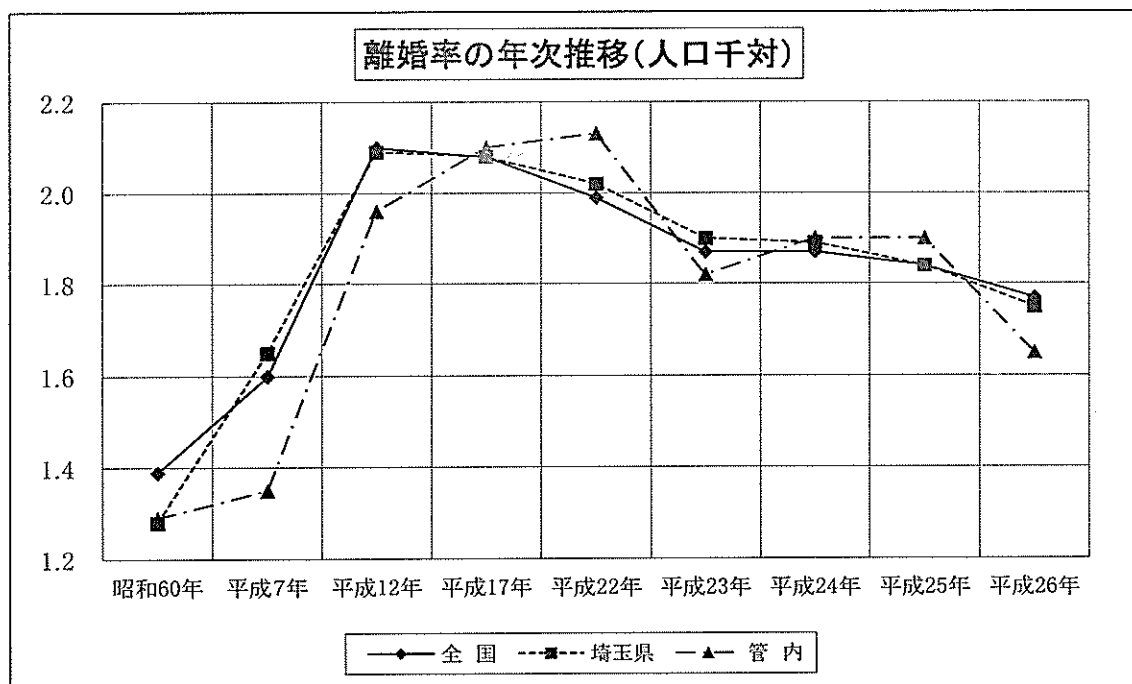
	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	6.1	6.4	6.4	5.7	5.5	5.2	5.3	5.3	5.1
埼 玉 県	5.7	6.9	6.6	5.8	5.5	5.1	5.2	5.1	4.9
管 内	5.0	5.4	5.4	4.8	4.5	4.0	4.2	3.9	3.9
坂 戸 市	5.6	6.3	6.4	5.7	4.5	4.1	4.3	3.9	4.0
鶴ヶ島市	5.6	6.5	6.9	5.8	5.6	5.0	5.1	4.4	4.7
毛呂山町	4.3	4.0	4.7	3.7	3.3	2.9	3.2	3.3	3.1
越 生 町	3.9	4.7	3.9	3.7	4.0	3.6	3.7	3.6	3.7
鳩 山 町	3.2	3.2	3.1	2.8	2.4	2.4	2.4	2.5	2.6



(8) 離婚

離婚率の年次推移（人口千対）

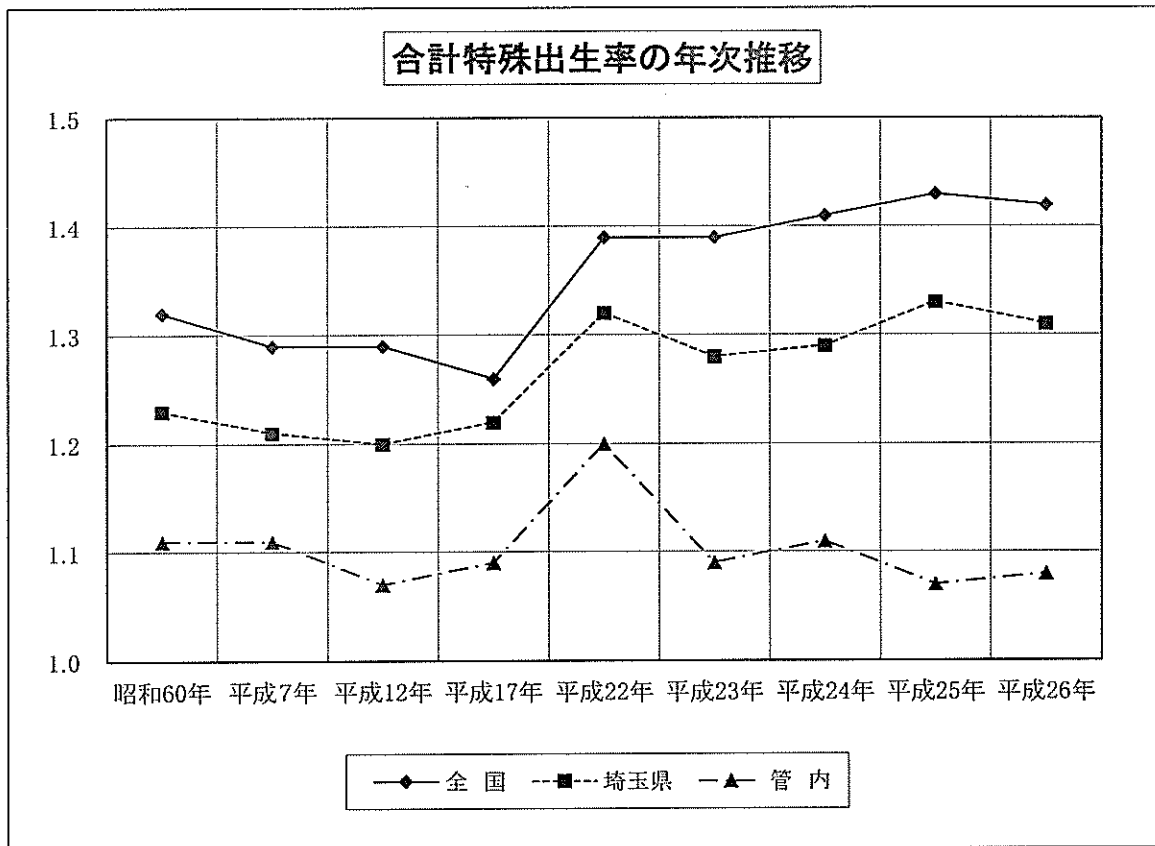
	昭和60年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	1.39	1.60	2.10	2.08	1.99	1.87	1.87	1.84	1.77
埼 玉 県	1.28	1.65	2.09	2.08	2.02	1.90	1.89	1.84	1.75
管 内	1.29	1.35	1.96	2.10	2.13	1.82	1.90	1.90	1.65
坂 戸 市	1.39	1.65	2.36	2.37	2.40	2.13	2.10	2.07	1.86
鶴ヶ島市	1.46	1.34	1.91	2.24	1.97	1.54	1.90	1.86	1.38
毛呂山町	1.33	1.26	1.66	2.08	2.12	1.94	1.82	1.68	1.82
越 生 町	1.20	1.10	2.11	2.48	1.93	1.37	1.38	1.82	1.42
鳩 山 町	0.72	0.78	1.06	1.38	1.31	1.13	1.21	1.51	1.18



(9) 合計特殊出生率

合計特殊出生率の年次推移

	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
全 国	1.32	1.29	1.29	1.26	1.39	1.39	1.41	1.43	1.42
埼 玉 県	1.23	1.21	1.20	1.22	1.32	1.28	1.29	1.33	1.31
管 内	1.11	1.11	1.07	1.09	1.20	1.09	1.11	1.07	1.08
坂 戸 市	1.17	1.18	1.07	1.17	1.29	1.20	1.20	1.15	1.18
鶴ヶ島市	1.26	1.18	1.24	1.18	1.32	1.15	1.19	1.15	1.17
毛呂山町	0.88	0.99	0.86	0.80	0.85	0.81	0.82	0.86	0.86
越 生 町	1.26	0.90	1.03	1.20	1.23	0.97	1.12	0.91	0.85
鳩 山 町	0.77	0.87	0.74	0.70	0.74	0.73	0.54	0.63	0.60



(10) 比率の解説

$$\text{出生率} = \frac{\text{1年間の出生数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{死亡率} = \frac{\text{1年間の死亡数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000 \quad (\text{死因別死亡率} \times 100,000)$$

$$\text{自然増加率} = \frac{\text{1年間の自然増加数 (出生数 - 死亡数)}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{乳児死亡率} = \frac{\text{1年間の乳児 (生後1年未満) の死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{新生児死亡率} = \frac{\text{1年間の新生児 (生後4週未満) 死亡数}}{\text{1年間の出生数}} \times 1,000$$

$$\text{周産期死亡率} = \frac{\text{1年間の後期死産数 + 1年間の早期新生児死亡数}}{\text{1年間の出生数 + 1年間の後期死産数}} \times 1,000$$

※ 後期死産数とは、妊娠22週以降の死産数をいう。
早期新生児死亡数とは、生後1週未満の死亡数をいう。

$$\text{死産率} = \frac{\text{1年間の死産数}}{\text{1年間の出産数 (出生数 + 死産数)}} \times 1,000$$

$$\text{婚姻率} = \frac{\text{1年間の婚姻件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{離婚率} = \frac{\text{1年間の離婚件数}}{\text{10月1日現在の人口}} \times 1,000$$

$$\text{合計特殊出生率} = \left(\frac{\text{母の年齢階級別出生数}}{\text{年齢階級別女子人口}} \right) \quad \begin{array}{l} \text{15歳} \sim \text{49歳までの合計} \\ \text{(5歳階級で算出)} \end{array}$$

※ 数表の記号

- 計数のない場合
- … 計数不明の場合

事業概要<平成27年度実績>

平成28年9月発行

編集・発行

埼玉県坂戸保健所

〒350-0212

埼玉県坂戸市石井2327-1

電話 049-283-7815

FAX 049-284-2268

E-mail r837815@pref.saitama.lg.jp